

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	香川電力株式会社 代表取締役 宮前 博行
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	香川県高松市天神前10-5

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	北海道、東北、東京、中部、関西、中国、四国、九州エリアにおける電力供給を行う新電力事業です。電力自由化に伴い利用する電力会社を選ぶ時代に安価で安心してご使用いただける電力の提供を事業の中心としております。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	管理本部	
	連絡先	電話番号	087-835-3755
		ファクシミリ番号	087-813-0044
		電子メールアドレス	kanri@kagawa-epco.co.jp
公表の 担当部署	名称	管理本部	
	連絡先	電話番号	087-835-3755
		ファクシミリ番号	087-813-0044
		電子メールアドレス	kanri@kagawa-epco.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 本社	
		所在地: 香川県高松市天神前10-5	
		閲覧可能時間 10:00~17:00	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他	公表を検討していない	

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.85

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.495	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.515	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

日本卸電力取引所以外からの電力調達を随時検討しており、再生可能エネルギーの供給拡大を継続して努めた
---

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーの発電事業者との交渉
---------------------

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

発電事業者との交渉

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

所有していない

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

弊社電力の小売りのみではなく既存の空調に設置する電力使用量を抑制する仕組みを提供することで高効率電力利用を推進し需要家様のニーズを提供

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーの発電事業者との交渉

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	角栄ガス株式会社 代表取締役社長 古谷野篤
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都渋谷区元代々木町33番8号

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	弊社は埼玉県及び千葉県に都市ガスを供給しているお客さまを中心に電気販売を行っております。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	経営企画部 経営管理グループ	
	連絡先	電話番号	03-3481-2071
		ファクシミリ番号	03-3481-2074
		電子メールアドレス	p-switch@kakuei-gas.co.jp
公表の 担当部署	名称	経営企画部 経営管理グループ	
	連絡先	電話番号	03-3481-2071
		ファクシミリ番号	03-3481-2074
		電子メールアドレス	p-switch@kakuei-gas.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月23日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 角栄ガス本社 各種約款縦覧スペース	
		所在地: 東京都渋谷区元代々木町33-8	
		閲覧可能時間 平日 9:00~17:00	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.03	0.02

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.615	0.511	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.599	0.497	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<p>・お客さまに省エネルギーの機器の推奨を行い、関連会社を通じ省エネ機器の利用を推進しました。</p>
--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<p>・なし</p>
------------

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・なし

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・火力発電所を所有しておりません

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・ホームページよりお客様の電気使用量のグラフ等の作成により見える化を行っています

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・化石燃料の中でもより環境負荷の低い都市ガスを普及させる事により地球温暖化対策を図ってまいります。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	川重商事株式会社 代表取締役社長 松村 圭二
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	神戸市中央区海岸通8番

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■電気小売事業 東京エリア、中部エリア、関西エリアおよび中国エリアにおいて、主に中堅または中小規模のオフィスビルや工場等の需要家に電力小売事業を実施しております。</p> <p>■発電事業 令和元年7月現在自社発電所は保有しておりませんが、全国で再生可能エネルギーによる発電所を建設するべくFSを行っております。</p>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力・システム部 電力販売課	
	連絡先	電話番号	078-333-4325
		ファクシミリ番号	078-391-1520
		電子メールアドレス	pps-ksc@corp.khi.co.jp
公表の 担当部署	名称	電力・システム部 電力販売課	
	連絡先	電話番号	078-333-4325
		ファクシミリ番号	078-391-1520
		電子メールアドレス	pps-ksc@corp.khi.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日		～	2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 川重商事株式会社				
		所在地: 神戸市中央区海岸通8番				
		閲覧可能時間 営業時間中(平日9時～18時)				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	<input type="checkbox"/> その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.97	2.98

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.482	0.499	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	0.347	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.488	0.509	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・再エネ電源調達によるCO<sub>2</sub>排出量削減を目指しましたが、実現には至りませんでした。</li> <li>・把握率が100%でないのは係数を公表していない事業者から調達した電力があるためです。</li> </ul>
---

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーによる発電所の設立を計画中であり、また他社購入電力においても再生可能エネルギーによるものを検討しましたが、今年度は調達に結びつきませんでした。
--



## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

関西エリアですが、自治体の保有する清掃工場の廃棄物発電より電力を調達しました。  
東京エリアでも調達できるよう引き続き自治体の入札に参加していきます。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を保有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- LEDや高効率空調機器などの省エネ機器の販売を行っております。
- 需要家に対して電気使用量削減に向けて各種提案を行っております。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- 営業車にハイブリットカーをはじめとしたエコカーを導入しております。
- ISO14001認証を取得し、環境負荷の低減に取り組んでおります。
- グリーン購入を推進しております。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	関西電力株式会社 取締役社長 岩根 茂樹
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	大阪市北区中之島3丁目6番16号

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>◆設立年月日 昭和26年5月1日</p> <p>◆資本金 4,893億円</p> <p>◆販売電力量 1,178億kWh</p> <p>◆発電設備(2018年度末) 水力 : 823万kW 火力 : 1,944万kW 原子力 : 658万kW 新エネルギー : 1.1万kW &lt;合計&gt; 3,426万kW(※) ※ 四捨五入の関係で、掲載数値の合計値と一致しません。 なお、現在、都内において自社で所有する発電所はありません。</p>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	関西電力株式会社 エネルギー・環境企画室 地球環境グループ	
	連絡先	電話番号	050-7104-0436
		ファクシミリ番号	06-6441-8598
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	関西電力株式会社 エネルギー・環境企画室 地球環境グループ	
	連絡先	電話番号	050-7104-0436
		ファクシミリ番号	06-6441-8598
		電子メールアドレス	

## 第2号様式 その2

### (4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署に問い合わせ		

### 2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	4.20	10.73

### 3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.435	0.352	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	0.562	0.540	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.418	0.334	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・当社の低炭素化に向けた取組みとして、原子力の利用率の増加が主な要因となり、調整後の排出係数は、0.334kg-CO<sub>2</sub>/kWhとなりました。(国への報告値であり、正式には「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、国からCO<sub>2</sub>排出係数の実績値が公表されます。)

(注)当社は、お客さまがCO<sub>2</sub>排出量の算定に用いる全電源のCO<sub>2</sub>排出係数を管理・公表しており、火力発電だけでなく、原子力、再生可能エネルギーを含めた全電源のミックスによってCO<sub>2</sub>排出係数の低減に努めています。

### 4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	1,753	18.16%	4,581	15.05%
(FIT電気)	457	4.73%	1,198	3.93%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・既設水力発電所の設備改修を通じ、水力発電の出力向上に取り組んでいます。具体的には京都府京都市の「梅ノ尾発電所」の水車発電機の設備更新を行い、最大出力が750kWから780kWに向上しました。※最大出力試験未完了(時期未定)

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
58	0.60%	144	0.47%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・ 廃棄物焼却処理の余熱や高炉ガスを利用して発電した電力を調達しています。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・ 火力発電所については設備や運用に関する対策を継続的に行った結果、火力発電所の総合熱効率(低位発熱量基準)は49.0%となりました。

なお、現在、都内において自社で所有する火力発電所はありません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・ ご家庭のお客さまに対して、電気・ガスの料金や使用量のWEB通知サービス「はびeみる電」をご紹介し、「はびeみる電」やホームページを通じて家電機器ごとの省エネ方法など、省エネ・省CO2に関するさまざまな情報を提供しました。
- ・ 当社のホームページにおいて、再生可能エネルギーの種類、特徴、課題や、当社の再生可能エネルギーに関する取組み等を掲載し、再生可能エネルギーの理解促進に努めました。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・ 事務所における照明の適正管理などの省エネルギー対策を実施しています。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社関電エネルギーソリューション 代表取締役社長 白井 良平
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	大阪府大阪市北区中之島2丁目3番18号

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業 電力自由化対象事業所への小売を目的とした電気事業を実施している。</p> <p>・発電事業 関西エリアにFIT発電所を保有している。 子会社において火力発電所を保有している。</p>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力本部 電力需給部	
	連絡先	電話番号	03-6369-8747
		ファクシミリ番号	03-3562-4500
		電子メールアドレス	pps-transmission_ml@kenes.jp
公表の 担当部署	名称	同上	
	連絡先	電話番号	同上
		ファクシミリ番号	同上
		電子メールアドレス	同上

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署(電力本部)へ問合せ		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	90.19	148.84

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.562	0.444	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	0.674	0.643	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.630	0.767	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・LNG火力からの電気の卸調達を実施し、CO<sub>2</sub>排出係数の低減に取り組んだ。
- ・非化石証書を購入し、CO<sub>2</sub>排出係数の削減に取り組んだ。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	13,407	8.35%	14,817	4.42%
(FIT電気)	13,358	8.32%	14,817	4.42%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・2018年度については、新たに1バイオマス発電所と受給契約を締結し、再生可能エネルギーの利用を促進した。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・前年度については、未利用エネルギー等の調達実績はなし。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・子会社が所有する天然ガスコンバインド火力発電所において、火力発電熱効率の維持・向上に取り組んでいる。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・お客さまに電気使用量のお知らせサービスを実施するなど、お客さまが効率的に電気をご利用いただけるような働きかけを行った。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・関西電力グループの一員として「関西電力グループ環境行動方針」に基づき、省エネや省CO2などに取り組んだ。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	キヤノンマーケティングジャパン株式会社 代表取締役社長 坂田 正弘
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区港南2-16-6

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	弊社は、他の新電力事業者より電力を購入し、オフィスビル、店舗等、法人の事業者へ電力販売を行っています。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	マーケティング統括部門 オフィスデバイス企画部 OES企画課	
	連絡先	電話番号	03-6719-9890
		ファクシミリ番号	03-6719-8317
		電子メールアドレス	denki-kouri@canon-mj.co.jp
公表の 担当部署	名称	マーケティング統括部門 オフィスデバイス企画部 OES企画課	
	連絡先	電話番号	03-6719-9890
		ファクシミリ番号	03-6719-8317
		電子メールアドレス	denki-kouri@canon-mj.co.jp



## 第2号様式 その2

### (4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問合せの際は、メール・FAX等により対応いたします。		

### 2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	15.74	3.60

### 3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.615	0.511	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.573	0.513	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・バランシンググループとして、契約している発電所では、可能な限り、熱効率が向上する供給パターンを採用しました。  
 ・バランシンググループとして、排出係数の良い発電者・事業者からの調達に努めました。  
 ・バランシンググループとして、大規模な石炭火力発電所からの電力調達を開始したため、排出係数が想定より悪くなりました。

### 4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・バランシンググループとして、現時点では、自社等発電所において、再生可能エネルギーによる発電はありません。  
 ・バランシンググループとして、再生可能エネルギーによる発電所からの余剰電力利用(購入)、FIT電気の購入の推進に努めました。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・バランシンググループとして、比較的大きな規模の清掃工場からの余剰電力の調達ができました。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・バランシンググループとして、現状、自社・子会社にて発電設備を保有しておりません。  
・バランシンググループとして、契約している発電所で、こちらの要望で供給パターンが指定できる発電所では可能な限り、熱効率が向上する供給パターンを採用するよう努めました。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・省エネ意識の向上、需要家に対して節電の呼びかけを行っています。  
・お客様の省エネ意識に貢献できるようにホームページ等で電力使用量等のデータの提供を開始しました。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・本社での対策として、夏場のエアコン設定温度上げなど、節電に努めました。  
・会社としては、自動車を保有せず、温室効果ガスの削減に努めました。  
・オフィス内のPCについて、パワーセーブを励行しました。  
・室内照明について、不要時は消灯するよう努めました。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	九電みらいエナジー株式会社 代表取締役 辻 浩平
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	福岡県福岡市中央区渡辺通二丁目4番8号

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業 平成28年4月より、関東エリア(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県、山梨県、静岡県の一部)の需要家さま向けに電力の小売販売を実施しております。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	営業本部	
	連絡先	電話番号	0120-0910-17
		ファクシミリ番号	092-982-2752
		電子メールアドレス	eigyoun@q-mirai.co.jp
公表の 担当部署	名称	同上	
	連絡先	電話番号	同上
		ファクシミリ番号	同上
		電子メールアドレス	同上

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問合せ受付時に個別に対応		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	5.66	19.60

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.587	0.494	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.577	0.453	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<ul style="list-style-type: none"> <li>電源調達に当たって、二酸化炭素排出係数を考慮した対応を行っております。</li> <li>また、二酸化炭素の国内認証排出削減量を購入することによって、平成30年度における温対法上の二酸化炭素調整後排出係数を「0.424kg-CO<sub>2</sub>/kWh(予定)」まで削減しました。</li> </ul>
--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<ul style="list-style-type: none"> <li>他事業者からの調達を検討して参りましたが、未だ実績がないため、今後においても、引き続き検討を進めて参ります。</li> </ul>
--

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・他事業者からの調達を検討して参りましたが、未だ実績がないため、今後においても、引続き検討を進めて参ります。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・東京都内で火力発電所を有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・弊社とご契約いただいている需要家様に対し、弊社会員サイト(無料)にて、日々の使用電力量を30分単位でグラフ化し、ひと目で確認いただけるサービスを提供することで、需要家様の節電意識向上に寄与しております。  
・また、上記会員サイトにおいては、過去の電気ご使用実績を最大で2年分確認いただくことができるため、前年・前々年と現在の使用電力量とを比較いただくことができます。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・弊社は主に九州で、再生可能エネルギーの発電事業を実施しており、太陽光、風力、地熱、バイオマス、水力と、再生可能エネルギー5電源すべての開発・運営を実施しております。  
・九州電力グループの信頼と技術を活かし、調査・計画・建設・運営管理を一貫体制で行い、長期安定稼動を実現することで、再生可能エネルギーの普及に尽力しております。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	熊本電力株式会社 代表取締役 竹元一真
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	熊本県熊本市中央区水前寺6-36-9 県庁東門前ビル4F

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売業 関東エリアにおいて低圧から高圧の電力の小売を行っております。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	事業推進部	
	連絡先	電話番号	0570-00-1591
		ファクシミリ番号	096-300-3831
		電子メールアドレス	info@kumamoto-energy.co.jp
公表の 担当部署	名称	事業推進部	
	連絡先	電話番号	0570-00-1591
		ファクシミリ番号	096-300-3831
		電子メールアドレス	info@kumamoto-energy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 熊本電力株式会社	
		所在地: 熊本県熊本市中央区水前寺6-36-9 県庁東門前ビル4F	
		閲覧可能時間 10:00~18:00	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署への問い合わせ	

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.17	2.81

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.543	0.517	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.507	0.434	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

訪問したお客様にはLEDの推奨。
------------------

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

2019年現在、利用していません。
-------------------

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

2019年現在、電源が100%市場から調達の為、未利用エネルギーの利用促進をできておりませんでした。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

2019年現在、火力発電所を保有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

2019年現状、東京電力エリアのお客様はインターネットからのお申込みを促進。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

東京電力エリアにおける営業活動にて移動を伴う場合は、公共交通機関を活用している



## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社グリムスパワー 代表取締役 中村友則
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都品川区東品川2-2-4

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■電力小売事業 弊社は、工場や商店等の法人需要家を中心に、電力販売を行っております。</p> <p>■その他 需要家の使用状況に応じて、運用改善及び設備改善の提案を行っております。</p>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	業務管理部	
	連絡先	電話番号	03-5769-3659
		ファクシミリ番号	03-6692-7015
		電子メールアドレス	dkcs@gremz-power.co.jp
公表の 担当部署	名称	業務管理部	
	連絡先	電話番号	03-5769-3659
		ファクシミリ番号	03-6692-7015
		電子メールアドレス	dkcs@gremz-power.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	公表依頼があれば都度公表		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	5.38	38.08

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.527	0.503	98.55%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.530	0.457	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

当社はバランシンググループを通して、電源の調達を行っておりますが、引き続き代表契約者と排出係数低減に向け、環境負荷の低い電力調達先を模索してまいります。把握率が100%出ない理由は、BG内での融通の為。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点、実績等はございません。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点、具体的な実績等はありません。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は火力発電所を有していません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家の使用状況に応じて、運用改善及び設備改善の提案を行っております。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

当社事業社において、クールビズの推奨。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社グローアップ 代表取締役 古田 高浩
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都豊島区南池袋1-13-23池袋YSビル4F

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	2019年9月現在、沖縄県、離島を除くエリアにてJPEXより電源を調達し小売供給を行っています。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社グローアップ	
	連絡先	電話番号	03-5302-2297
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	pps1@gue.co.jp
公表の 担当部署	名称	会社グローアップ	
	連絡先	電話番号	03-5302-2297
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	pps1@gue.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 株式会社グローアップ 本社	
		所在地: 東京都豊島区南池袋1-13-23	
		閲覧可能時間 10:00~18:00	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input type="checkbox"/> その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.76

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.344	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.298	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

前々年度は供給実績がないため、削減目標が設定されておりません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社所有の再生エネルギーの買い付けを行うための社内環境の整備を行っております。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等を購入するための社内体制強化

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所が所有していない

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家の皆様への訪問時に省エネの声掛け

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特になし

# エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社グローバルエンジニアリング 代表取締役 高橋 宏忠
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	福岡県福岡市東区香椎1-1-1 ニシコーリビング香椎2F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自家用発電設備販売、メンテナンス事業</li> <li>・ダイヤモンドリソース事業 調整力(類型2)、ネガワット取引(類型1)を実施</li> <li>・エネルギーマネジメントサービス BEMSアグリゲーター、エネルギーマネジメント事業者として登録</li> <li>・新電力事業 小売電気事業者としての電力卸・小売供給事業</li> <li>・発電事業 九州地域に石油火力発電所(約1,000kW)を保有し、太陽光発電を2015年4月より調達</li> <li>・社会実証事業 経済産業省が行うバーチャルパワープラント実証事業への参加</li> </ul>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力運用部	
	連絡先	電話番号	03-6452-9074
		ファクシミリ番号	03-6452-9802
		電子メールアドレス	ge.denki01@g-eng.co.jp
公表の 担当部署	名称	電力運用部	
	連絡先	電話番号	03-6452-9074
		ファクシミリ番号	03-6452-9802
		電子メールアドレス	ge.denki01@g-eng.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日		～	2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署への問合せ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	17.88	18.60

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.458	0.541	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.450	0.716	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・太陽光発電所からの供給を引き続き行い、卒FITなどの再生可能エネルギーの導入量を増加。
- ・都内の事業者に対して、デマンドレスポンスを用いた負荷平準化の取り組みを実施。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	2,963	7.59%	713	2.07%
(FIT電気)	2,963	7.59%	713	2.07%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・太陽光発電所からの調達を実施。2015年4月より供給開始。引き続き積極的な導入の推進。



## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・未利用エネルギー等による発電所からの電源調達の計画はないため、取組実績等なし。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・日常点検をとおして、燃料消費量等の把握に努めることにより早期に異常を発見する体制を整え、実践。  
・燃費の高い負荷率で運転できるように、他の電源調達と調整し、運用。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・エネルギーの見える化を推進するために、お客様毎にインターネットを通じてエネルギー使用量の閲覧する事を可能とするシステムの運用を継続開発。  
・エネルギーマネジメントシステムを通し、お客様にエネルギー使用量の見える化の実施を継続。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・お客様の省エネ・CO2削減などの課題を解決するため、エネルギーマネジメントシステムなど総合的な提案の実施を継続。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	グローバルソリューションサービス株式会社 代表取締役 毛呂 達士
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都品川区西五反田7-22-17 TOCビル6F

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	東京/中部/関西管内にて高圧・低圧の需要者を対象に電気の供給を行っています。 自社での発電事業はございません。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	マネージド・ビジネス・ソリューション事業部	
	連絡先	電話番号	03-5740-0967
		ファクシミリ番号	03-6368-9992
		電子メールアドレス	energy@gssltd.co.jp
公表の 担当部署	名称	マネージド・ビジネス・ソリューション事業部	
	連絡先	電話番号	03-5740-0967
		ファクシミリ番号	03-6368-9992
		電子メールアドレス	energy@gssltd.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	お客様のお問合せ時に個別で対応いたします。		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.86	1.64

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.514	0.495	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.472	0.449	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

現在は、自社で利用している電源に火力等排出係数にかかわる電気がございません。今後は、再生可能エネルギーの調達などによりCO<sub>2</sub>排出係数の引き下げを行います。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現状、弊社にて発電および調達している再生可能エネルギーはございません。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現状、弊社にて発電および調達している再生可能エネルギーはございません。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は火力発電所を所有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

発電施設を持たない事業者として、電源の負担を減らすべく余剰インバランスの削減を行います。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

発電施設を持たない事業者として、電源の負担を減らすべく余剰インバランスの削減を行います。

# エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	KDDI株式会社 代表取締役社長 高橋 誠
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都渋谷区渋谷二丁目21番1号 渋谷ヒカリエ

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業 2016年4月の電力小売の全面自由化に伴い電力小売事業に参入しました。ICTの活用によってより効率的でより利便性の高いエネルギーサービスを提供し、お客さまの新たなライフスタイル創造に貢献することを目的に、auをご利用のお客さまを中心に全国で「auでんき」を提供しています。</p> <p>また、電気料金と通信料金とのセット割引やスマートフォンを活用した便利でおトクなサービスを提供しています。</p> <p>・発電事業 自社保有地(栃木県小山市)などの一部に太陽光発電設備を建設、「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」にもとづき、発電した電力を旧一般電気事業者に販売しています。2016年12月に発電事業の要件を満たしたため、発電事業届出を行いました。</p> <p>・その他 携帯電話サービス等を提供する移動通信事業、市内・長距離・国際通信サービス、インターネットサービス等を提供する固定通信事業を主な事業としています。また、ICT分野におけるエコロジーガイドライン協議会」の一員として、エコロジーガイドラインの策定に参画し、省エネ機器の普及促進に取り組んでいます。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	エネルギービジネス本部 エネルギービジネス企画部 戦略グループ	
	連絡先	電話番号	03-6327-1376
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	エネルギービジネス本部 エネルギービジネス企画部 戦略グループ	
	連絡先	電話番号	03-6327-1376
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年07月31日	～	2020年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
	閲覧可能時間			
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署へのお問い合わせ			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	235.28	351.30

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.524	0.501	99.25%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	0.422	0.144	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.534	0.508	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・国が進めるエネルギー政策の動向を踏まえて、再生可能エネルギーの調達拡大に努めています。</li> <li>・LNG発電所からの電源調達の割合を増やすことで、排出係数の改善を図っています。</li> </ul>
--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	25,995	5.78%	22,448	3.20%
(FIT電気)	25,995	5.78%	22,446	3.20%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・国が進めるエネルギー政策の動向を踏まえて、再生可能エネルギーの調達拡大に努めています。</li> <li>・持続的発展が可能な社会の実現を目指し、環境のために役立つ新規ビジネスの発掘・推進に努めています。</li> <li>・再生可能エネルギーによる電気の供給の量の割合の拡大に努めています。</li> </ul>
---

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・未利用エネルギー等を利用した電気供給の計画はありません。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・火力発電所は保有していません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・一般家庭向けにスマートフォンを活用した便利でおトクな電力の見える化サービス「auでんきアプリ」を提供し、使用状況分析による省エネアドバイス、ネットショップ「Wowma!」「au WALLET Market」との連携による省エネ機器の販売促進など、省エネの喚起をしています。  
 ・法人のお客様に対する省エネルギー診断業務を積極的に推進し、需要抑制や電気の効率的な利用の喚起をしています。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・環境保全計画「KDDI GREEN PLAN 2017-2030」を策定し、パリ協定の長期目標および政府の地球温暖化対策計画を踏まえた2030年度までの長期計画として、自社のCO2排出量を2013年度比で7%削減の目標達成を目指し、さまざまな削減手法を活用し、CO2排出削減に取り組んでいます。また、KDDIグループとして、ISO14001の認証取得(2006年度)を行い、その活動を継続しています。  
 ・全国で100局のau携帯電話基地局では、通常の商用電力に加え、太陽光パネルによる発電、深夜電力により蓄電池に充電された電力を時間ごとに効率よく供給する電力制御技術(トライブリッド)を活用し、CO2排出量を最大約30%削減しています。また、全国の大型通信局の一部、8つのau携帯電話基地局のほぼ全ての電力は、太陽光などの自然エネルギーを利用しています。  
 ・auショップでお客さまから回収した使用済み携帯電話のサイクルを推進しています。新たに鉱物資源を採掘・精製する必要がなくなり、採掘・精製の際に発生する二酸化炭素を抑制する効果があるため、できる限り無駄なく再資源化を行うためにすべての分解作業を手作業で行うことを徹底しています。  
 ・夏は「ノーネクタイ・ノー上着運動(5月1日～9月末)」、冬は「省エネ活動(12月1日～3月末)」を継続して、空調使用量を抑制しています。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	ゲーテハウス株式会社 代表取締役 小野 勘
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目10番1号

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は工場、事業所といった需要家へ小売を目標とした電力小売事業を実施しています。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	STW事業部	
	連絡先	電話番号	03-3668-2451
		ファクシミリ番号	03-3668-2457
		電子メールアドレス	pps_stw@goethe.co.jp
公表の 担当部署	名称	STW事業部	
	連絡先	電話番号	03-3668-2451
		ファクシミリ番号	03-3668-2457
		電子メールアドレス	pps_stw@goethe.co.jp



第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 本社6階 STW事業部 受付スペース	
		所在地: 東京都中央区日本橋蛸殻町1-10-1	
		閲覧可能時間 9:00~17:30	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.03

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.512	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.535	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

電力の供給箇所が1箇所、また供給量も少ないため、現在のところ対策はできておりません。
--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、発電事業は行なっておらず、また今後行なう予定もありません。
----------------------------------

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、発電事業は行なっておらず、また今後行なう予定もありません。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

現在、発電事業は行なっておらず、また今後行なう予定もありません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電気使用量をグラフにし、お客様に使用状況を分かりやすくお伝えすることで省エネルギーの意識を高めていただきます。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・エアコンの設定温度を下記のとおり推奨します。  
冷房・・・27～28℃ / 暖房・・・20～21℃
- ・営業顧客に向けて、弊社独自のエネルギーマネジメントシステムを用いた省エネルギー対策を提案、推進しております。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	国際航業株式会社 代表取締役社長 土方 聡
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区六番町2番地

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	再生可能エネルギー発電施設の開発・運営及び関連するコンサルティング、電力小売り事業

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	エネルギー部 IPP・地域創生グループ	
	連絡先	電話番号	03-4476-8062
		ファクシミリ番号	03-3217-1811
		電子メールアドレス	kouri@kk-grp.jp
公表の 担当部署	名称	エネルギー部 IPP・地域創生グループ	
	連絡先	電話番号	03-4476-8062
		ファクシミリ番号	03-3217-1811
		電子メールアドレス	kouri@kk-grp.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	お問い合わせに対し、個別に対応します。		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.518	0.510	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.476	0.529	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー発電事業者と交渉を実施。
-----------------------

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー発電事業者と交渉を実施
----------------------

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にありません。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を有していません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- 太陽光発電所の開発を継続し、小水力発電については発電所建設に向けた動きを継続して参ります。
- 需要家向けにシステム上で30分毎の使用電力量を公開し、省エネ意識の向上を促進して参ります。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

省エネ設備のリース事業やコンサルティングを実施しています。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	サーラeエナジー株式会社 代表取締役社長 松橋 正行
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	愛知県豊橋市駅前大通一丁目55番地 サーラタワー

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 一般のご家庭・店舗などの低圧、工場・オフィスビル・商業施設などの高圧電力顧客を対象に電力小売事業を行っています。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	総務	
	連絡先	電話番号	0532-34-3060
		ファクシミリ番号	0532-34-3061
		電子メールアドレス	salaenergy@sala.jp
公表の 担当部署	名称	総務	
	連絡先	電話番号	0532-34-3060
		ファクシミリ番号	0532-34-3061
		電子メールアドレス	salaenergy@sala.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: サラエエナジー(株)受付	
		所在地: 愛知県豊橋市白河町100番地	
		閲覧可能時間 9:30~17:00	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.62	0.75

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.615	0.511	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.781	0.638	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<p>・調達元事業者に対し、天然ガス発電からの電気供給量の拡大と再生可能エネルギーにより発電した電気の調達を依頼しました。</p>
---

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<p>・調達元事業者に対し、再生可能エネルギーにより発電した電気の調達を依頼しました。</p>
---

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・調達元事業者に対し、未利用エネルギー等により発電した電気の調達を依頼しました。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社にて火力発電所を有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・当社が運営するポータルサイトにて、お客さまの日別・時間別使用量に加え、曜日別・月別の平均使用量をグラフで表示し、お客さまの省エネ活動及び省エネ意識の向上を図りました。  
・当社(または販売代理店)によるお客さま先への省エネ・節電の周知を実施しました。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・自社における省エネ・節電に努めました。  
・エコ運転の推進(無駄なアイドリングをやめる、急発進・急加速・急ブレーキをやめる等)等を推進しました。



## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社サイサン 代表取締役社長 川本 武彦
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-11-5

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は、東北・東京・中部・四国・九州電力管内で、低圧および高圧の需要家へ電力供給事業を実施しております。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社サイサン エネルギー事業部 需給管理課	
	連絡先	電話番号	03-6777-0230
		ファクシミリ番号	03-6777-0228
		電子メールアドレス	eneone-jukyu@saisan.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社サイサン エネルギー事業部 需給管理課	
	連絡先	電話番号	03-6777-0230
		ファクシミリ番号	03-6777-0228
		電子メールアドレス	eneone-jukyu@saisan.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日		～	2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
	閲覧可能時間					
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
入手方法:						
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部門へ問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	18.09	16.30

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.436	0.425	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.479	0.525	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーなど環境負荷の低い電源を積極的に調達しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	5,010	12.09%	3,574	9.32%
(FIT電気)	5,010	12.09%	3,574	9.32%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- 再生可能エネルギーなど環境負荷の低い電源を積極的に調達しております。
- 木質バイオマス発電所から電源を調達しました。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーで発電された電気の調達を検討しております。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

ホームページに電源構成、CO2排出量を掲示いたしました。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーの普及促進を目指し、メガソーラー発電所を建設・運営しております。  
オフィスにて、夏はクールビズ、冬はウォームビズ活動を実施しております。

# エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社サニックス 代表取締役 宗政 寛
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	福岡県福岡市博多区博多駅東2-1-23

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	●小売電気事業 弊社は、東北、関東、中部、関西、中国、四国、九州エリアにて、電力の小売事業を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	新電力事業部	
	連絡先	電話番号	092-436-8898
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	新電力事業部	
	連絡先	電話番号	092-436-8898
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署へ問合せ		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	7.99	8.86

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.399	0.623	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.429	0.739	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

排出係数削減に向けて、環境負荷の低い電力の調達に努めています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	1,126	5.62%	516	3.62%
(FIT電気)	1,126	5.62%	516	3.62%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

FIT電気(太陽光)を調達していますが、今後も再生可能エネルギーによる電力の調達に努めています。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーについては利用していません。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社等発電所を所有していません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電力使用状況を各需要家に提供しています。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

電気使用量、紙使用量の削減に努めています。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	サミットエナジー株式会社 代表取締役 小澤 純史
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区内神田2-3-4

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業 弊社は、小売電気事業、特定送配電事業を営んでおります。2001年7月1日より、関西電力管内での小売を皮切りに、同年10月1日からは中部電力管内、2004年7月1日から東京電力管内、2005年7月1日から東北電力管内、2009年6月より九州電力管内、2015年3月より北海道電力管内、2017年1月より中国電力管内、2018年4月より北陸電力管内で、2018年9月より四国電力管内で小売電気事業を開始し現在に至っております。</p> <p>・発電事業 関連会社においては、発電事業を営んでおります。発電事業所の概要は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サミット美浜パワー株式会社(千葉県千葉市) 57.5MW (火力:都市ガス)</li> <li>・サミット明星パワー株式会社(新潟県糸魚川市) 50MW (火力:木屑/石炭)</li> <li>・サミット小名浜エスパワー株式会社(福島県いわき市) 56MW (火力:石炭)</li> <li>・サミット半田パワー株式会社(愛知県半田市) 75MW(木質バイオマス、石炭)</li> <li>・サミット酒田パワー株式会社(山形県酒田市) 50MW(木質バイオマス、石炭)</li> </ul>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	経営企画室	
	連絡先	電話番号	03-6370-3310
		ファクシミリ番号	03-6370-3311
		電子メールアドレス	summit@summit-energy.co.jp
公表の 担当部署	名称	経営企画室	
	連絡先	電話番号	03-6370-3310
		ファクシミリ番号	03-6370-3311
		電子メールアドレス	summit@summit-energy.co.jp

## 第2号様式 その2

### (4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	<a href="https://www.summit-energy.co.jp/">https://www.summit-energy.co.jp/</a>
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

### 2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	130.88	187.59

### 3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.412	0.473	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	0.439	0.402	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.492	0.569	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・グループ会社であるサミット明星パワー(株)(木屑バイオマス発電所)より、再生可能エネルギーで発電された電気の調達。
- ・新たなバイオマス発電所(愛知県半田市:2017年6月運転開始、山形県酒田市:2018年7月運転開始)からの電気の調達。
- ・J-Credit償却(88,000t-CO<sub>2</sub>を無効化)による温対法調整後排出係数の低減。
- ・非化石証書の購入(2,000,000kWh)による温対法調整後排出係数の低減。

### 4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	133,277	41.95%	39,106	9.86%
(FIT電気)	62,144	19.56%	23,055	5.81%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・グループ会社であるサミット明星パワー(株)(木屑バイオマス発電所)より、再生可能エネルギーで発電された電気の調達。
- ・新たなバイオマス発電所(愛知県半田市:2017年6月運転開始、山形県酒田市:2018年7月運転開始)からの電気の調達。
- ・非化石証書の購入(2,000,000kWh)。



## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
3,400	1.07%	2,393	0.60%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度に引き続き、今年度も調達している廃棄物発電所において未利用エネルギーの活用をしております。今後も同様の取組を行っている発電所からの調達を検討しております。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

グループ会社で以下それぞれの取組を実施しております。

- ・サミット美浜パワー：発電設備のDSS(日間起動停止)を採用しているが、運転中は極力定格出力に近い運転点において運用し発電効率向上を保つ取り組みを行っており、かつ蒸気を併給する事で総合効率の向上をはかっています。また、更なる総合効率の向上に向け、発電設備の増設を実施し、平成28年1月より営業運転を開始しております。
- ・サミット明星パワー：バイオマス燃料の混焼比率を高める努力を継続的に行っており、バイオマス比率79.6%と高い実績で運用できた。また、設備の安定運転に努めると共に、故障の再発防止に継続して取組み、ロス削減に努めております。同発電所においても、東日本における供給力が逼迫する局面においては稼働率を上げる運用を行っております。
- ・サミット小名浜エスパワー：東日本大震災で蒸気の供給先が被災したことにより総合効率が低下しておりますが、効率回復のために余剰蒸気を有効活用すべく蒸気タービンの増設工事を行っており、平成28年12月より営業運転を開始しております。
- ・サミット半田パワー：バイオマス比率は92.1%と高い実績で運用できた。今後も継続して木質燃料の使用比率の向上を指向した運用を継続する。
- ・サミット酒田パワー：計画通り2018年7月より営業運転を開始し、バイオマス比率は94.7%と高い実績で運用できた。今後も継続して木質燃料の使用比率の向上を指向した運用を継続する。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・需要家の皆様に、新エネルギー等についての情報や、その他地球温暖化対策推進のための情報を提供しております。
- ・一部需要家に対して電気の見える化サービス(30分毎の電気使用量をWEB上で確認できるサービス)の提供を開始しており、提供範囲を広げる方針で取り進めております。
- ・サミット明星パワーにて発生したグリーン電力環境価値の販売活動を行っております。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・省エネルギー対策として、空調設定温度の管理、ノーネクタイの実施、夜間・休日のOA機器電源OFF・空調機器電源OFF等による電力量削減・空調負荷低減に取り組んでおります。
- ・2018年5月より本社オフィスの入ったビルへの電力供給を開始し、調達したFIT電気と非化石証書を組み合わせて実質CO2排出量ゼロの電気を供給した。その電気を使用することで事業活動に伴うCO2排出量の低減を行っております。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社シーエナジー 代表取締役社長 佐古 直樹
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	愛知県名古屋市東区東桜一丁目13番3号

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<b>【電力小売販売事業】</b> 弊社は卸元の「ダイヤモンドパワー株式会社」から電力を購入し、電力自由化対象の需要家への電力小売事業を行っています。 <b>【電力発電事業】</b> 再生可能エネルギー固定価格買取制度を活用した太陽光発電事業を実施しています。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	お客さまサービス課	
	連絡先	電話番号	052-950-3974
		ファクシミリ番号	052-950-3971
		電子メールアドレス	cenergy.denki@cenergy.co.jp
公表の 担当部署	名称	お客さまサービス課	
	連絡先	電話番号	052-950-3974
		ファクシミリ番号	052-950-3971
		電子メールアドレス	cenergy.denki@cenergy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせの際は、メール・FAX 等により対応いたします。		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.13	1.41

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.615	0.511	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.699	0.575	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・バランスグループとして、契約している発電所では、可能な限り、熱効率が向上する供給パターンを採用しました。  
 ・バランスグループとして、排出係数の良い発電者・事業者からの調達に努めました。  
 ・バランスグループとして、契約している石炭火力発電所の稼働率が高かったため、排出係数が高くなりました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・バランスグループとして、現時点では、自社等発電所において、再生可能エネルギーによる発電はありません。  
 ・バランスグループとして、再生可能エネルギーによる発電所からの余剰電力利用(購入)、FIT電気の購入の推進に努めました。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・バランシンググループとして、清掃工場からの余剰電力の調達に努めました。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・バランシンググループとして、火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置はありません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・月々の電力実績など、需要者さまに省エネ意識を高めていただけるようサービス向上を目指しました。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・夏場のエアコン設定温度上げなど、節電に努めました。  
・室内照明について、不要時は消灯するよう努めました。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社CDエナジーダイレクト 代表取締役社長 小津 慎治
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都中央区日本橋室町四丁目5番1号

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	弊社は以下の事業を行っております。 ・電力・ガスの販売 ・エネルギーサービスの販売 ・暮らし及びビジネス全般を支えるサービスを中心とした付加価値サービスの販売

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	企画・総務部	
	連絡先	電話番号	03-6281-9581
		ファクシミリ番号	03-6281-9586
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	企画・総務部	
	連絡先	電話番号	03-6281-9581
		ファクシミリ番号	03-6281-9586
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問合せの際は、メール・FAX等により対応致します。		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	5.38

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.476	
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.430	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

バランスンググループとして、再生可能エネルギーの積極的な活用拡大および国の固定価格買取制度などに基づく再生可能エネルギーの着実な購入を行ってきました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

バランスンググループとして、再生可能エネルギーの積極的な活用拡大および国の固定価格買取制度などに基づく再生可能エネルギーの着実な購入を行ってきました。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

balancing groupとして、廃棄物等の未利用エネルギーを利用して発電した電力を調達してきました。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・balancing groupとして、契約先発電所の熱効率向上に向けて、より効率の良い運転・制御方法について働きかけて参りました。  
・balancing groupとして、指令値にて稼動する契約発電所においては可能な範囲で高効率化運転となる(負荷率の高い)指令を指向するべく、働きかけて参りました。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・お客さまの省エネ意識の向上に貢献できるよう、WEBによる使用電力量等のデータ提供を実施いたしております。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ① 社有車を持たない経営方針を継続しております。
- ② 本社オフィス内において、使用していない会議室の消灯や、冬場のオフィスを加湿し、空調の設定温度を低めにするなど、省エネ・節電に努めております。

# エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社G-Power 代表取締役 宇佐美 慶人
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区芝浦三丁目1番21号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	弊社は、小売電気事業者として、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づくCO2排出係数がゼロとなる電気の販売を目的として創立されました。今後も供給先の拡大を通じて社会に広くCO2負荷の低い電力を浸透させていきたいと思ひます。現在、自社発電所は所有しておりませんが、他社からの再生可能エネルギーの調達比率を最大化してまいります。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社F-Power 営業本部 営業推進室 アセットトレーディングチーム	
	連絡先	電話番号	03-4500-1614
		ファクシミリ番号	03-5544-8404
		電子メールアドレス	fp_trading@f-power.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社F-Power 営業本部 営業推進室 アセットトレーディングチーム	
	連絡先	電話番号	03-4500-1614
		ファクシミリ番号	03-5544-8404
		電子メールアドレス	fp_trading@f-power.co.jp



第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 株式会社F-Power	
		所在地: 東京都港区芝浦三丁目1番21号	
		閲覧可能時間 平日10:00~17:00	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.000	0.000	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	0.000	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.000	0.000	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

水力発電所等の再生可能エネルギーのみを調達しており、排出係数ゼロを実現しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	287	100.00%	270	98.72%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

弊社は排出係数ゼロの電源のみを調達しており、今後もその取り組みを実行して参ります。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	3	1.28%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

自治体の廃棄物由来の電力を調達しております。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有していません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・デマンドレスポンスなど節電協力のメニューの展開、システム開発
- ・電気事業者の排出係数について、調整後のみならず実排出係数の低減によるアピール、意識啓蒙
- ・省エネルギー診断のコンサルティングや協力会社との連携

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

社内では省エネ、節電対策を取ることで社員の意識改革を行っております。モニターの節電設定、クールビズの奨励、空調温度の28度設定などを行っております。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社Shared Energy 代表取締役 ムタイヤ ヤミニ
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都中野区中野4-1-1中野サンプラザ9階

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売り事業 小規模工場、事務所ならびに飲食店や一般需要家への小売りを目的とした電力小売り事業を実施

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	オペレーション担当	
	連絡先	電話番号	03-6859-7594
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@shared-energy.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社Shared Energy	
	連絡先	電話番号	03-6859-7594
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日		～	2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	<input checked="" type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	Shared Energy 環境レポート			
	入手方法:	オペレーション担当への問い合わせ				
<input type="checkbox"/> その他						

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.502	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.555	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

次年度以降、前年度実績以下になるように再生可能エネルギーの利用を図る

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

FIT電源調達やFIT終了後の太陽光発電の導入を検討中

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーについて調査実施

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は火力発電所を保有していません

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家への提案活動時、温暖化抑制についてもニーズ聞き取りし、メニュー構築を検討中

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

需要家ニーズの分析を実施し、メニュー構築を検討。  
また、再生可能エネルギー導入について社内検討実施。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	JAG国際エナジー株式会社 代表取締役 坂根 多加弘
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区丸の内三丁目1番1号国際ビル

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	再生可能エネルギー発電施設の開発、EPC(設計・調達・建設)、O&M(運営管理)、及び関連するコンサルティング、電力小売事業、不動産の開発・賃貸・仲介・コンサルティング、エネルギーソリューション、アセットマネジメント・プロパティマネジメント、コンストラクションマネジメント、建築設計・監理・施工

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	地域創生部 電力グループ	
	連絡先	電話番号	03-4476-8054
		ファクシミリ番号	03-3217-1811
		電子メールアドレス	info_denryoku@kk-grp.jp
公表の 担当部署	名称	企画管理部	
	連絡先	電話番号	03-4476-8050
		ファクシミリ番号	03-3217-1811
		電子メールアドレス	info_denryoku@kk-grp.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年12月20日		～	2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
	閲覧可能時間					
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
入手方法:						
<input checked="" type="checkbox"/> その他	お問合せに対し、個別に対応します。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.18	3.85

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.491	0.472	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.485	0.498	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー発電事業者と交渉を実施。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	420	9.44%	592	7.25%
(FIT電気)	420	9.44%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー発電事業者と交渉を実施。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にございません。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所の保有はございません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・太陽光発電所の開発を継続し、バイオマス発電所、風力発電所については発電所建設に向けた動きを継続して参ります。
- ・需要家向けにシステム上で30分毎の使用電力量を公開し、省エネ意識の向上を促進して参ります。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・太陽光開発グループ、風力グループ、バイオマスグループを設置しており、今後も再生エネルギー発電事業を推進して参ります。
- ・オフィスの節電・空調の温度設定。クールビズを実施しています。



## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	JXTGエネルギー株式会社 代表取締役社長 大田 勝幸
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区大手町1丁目1番2号

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	(小売) 特別高圧ならびに高圧は東北、東京、中部、関西エリアで、低圧は東京、中部、関西エリアで事業を実施しております。  (発電) 弊社製油所の自家発電設備を活用しているほか、共同発電事業会社である川崎天然ガス発電㈱への出資および電力調達を実施しております。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	リソーシズ&パワーカンパニー電気事業部 電気業務グループ	
	連絡先	電話番号	03-6257-5655
		ファクシミリ番号	03-6213-3482
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	リソーシズ&パワーカンパニー電気事業部 電気業務グループ	
	連絡先	電話番号	03-6257-5655
		ファクシミリ番号	03-6213-3482
		電子メールアドレス	

## 第2号様式 その2

### (4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2019年08月01日 ~ 2020年07月31日		
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	<a href="https://www.hd.jxtg-group.co.jp/csr/">https://www.hd.jxtg-group.co.jp/csr/</a>
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

### 2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	933.03	799.01

### 3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.507	0.488	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	0.418	0.438	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.494	0.479	

#### (排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・天然ガスを燃料とした高効率で環境負荷の低い川崎天然ガス発電所から電力を調達しています。  
 ・再生可能エネルギー電源の開発、調達を進めており、川崎バイオマス発電所、柿の沢水力発電所、下田温泉バイナリー発電所に加え、2017年度より独立行政法人水資源機構阿木川ダム発電所からの電力調達を開始しました。

### 4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	64,230	3.49%	10,449	0.64%
(FIT電気)	8,478	0.46%	7,477	0.46%

#### (再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・再生可能エネルギー電源の開発と調達に努めており、引き続き柿の沢水力発電所、下田温泉バイナリー発電所からの調達を行います。  
 ・北海道室蘭市において当社の遊休地を活用したバイオマス発電事業を行う室蘭バイオマス発電合同会社を設立し、現在建設工事を進めております。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
34,000	1.85%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・仙台製油所では、精製装置から発生する副生ガスを利用した発電を行っており、また発電設備から発生した排熱を回収して再利用するなど、未利用エネルギーの効率的利用に努めています。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・天然ガスを燃料とした高効率で環境負荷の低い川崎天然ガス発電所から電力を調達しています。  
・熱効率の向上を図るため、安全安定操業に努めています。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・2011年7月より「消費電力管理システム」を特別高圧・高圧の需要家へ展開し、インターネット上で消費電力状況を照会可能としました。2016年度の電力自由化に伴い、一般家庭向けにも「電力の見える化」サービスの提供を開始し、需要家の省エネルギー意識の喚起に努めています。

・需要家から要望があった場合にはCO2排出係数の説明を随時行っています。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・環境ハイオクガソリン「ENEOS NEW ヴィーゴ」、バイオマス燃料など、当社グループの環境配慮商品の普及促進に努めています。  
・全国でメガソーラー発電事業を展開し、18か所約46MWの売電を行っています。(2018年度実績)  
・秋田県および神奈川県で風力発電事業を展開し、2か所3MWの売電を行っています。(2017年度実績)  
・油田・ガス田、工場、火力発電所などから排出される大量のCO2を分離・回収、地中1,000メートルより深くに圧入し、貯留するCCS技術を支援するために日本CCS調査株式会社に出資しています。  
・公社国土緑化推進機構への寄附を通じて森林の保全・育成を支援しています。  
・ダイヤモンドリソース等を活用した省エネを実施すべく、自社施設を活用し、VPPの実証試験に参加しました。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社ジェイコム足立 代表取締役社長 石渡 一樹
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都足立区綾瀬2-28-6 第三山崎ビル

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	関東地区の一部地域においてケーブルテレビ、インターネット、電話、モバイル、電力事業を展開しております。  2019年4月1日付で株式会社ジェイコム東京に吸収合併。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社ジュピターテレコム エネルギー事業推進部	
	連絡先	電話番号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	03-6365-8083
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社ジュピターテレコム エネルギー事業推進部	
	連絡先	電話番号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	03-6365-8083
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署で問合せ対応		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	9.34	11.40

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.479	0.397	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.558	0.517	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	4,553	23.36%	8,942	31.12%
(FIT電気)	4,553	23.36%	8,942	31.12%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は火力発電所を保有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

「J:COMグリーンプログラム」を実施しております。  
「J:COMグリーンプログラム」とは、当社へお支払いいただく電気料金の一部を、森林保護活動に充てるプログラムです。「J:COM電力家庭用コース」の加入者数に応じて「CO2吸収量クレジット」を当社が購入することで、その売上が森林を守る活動に使われる仕組みとなっています。(1世帯につき約5平方メートルの森林を1年間にわたって守ることができます。)

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

自社設備の省エネ推進、環境負荷が低い営業車両を採用する等の環境負荷削減への取り組みを行っております。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社ジェイコムイースト 代表取締役社長 本多 勉
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区丸の内1-8-1 丸の内トラストタワーN館

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	関東地区の一部地域においてケーブルテレビ、インターネット、電話、モバイル、電力事業を展開しております。  2019年6月1日付で株式会社ジェイコム東京に吸収合併。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社ジュピターテレコム エネルギー事業推進部	
	連絡先	電話番号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	03-6365-8083
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社ジュピターテレコム エネルギー事業推進部	
	連絡先	電話番号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	03-6365-8083
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署で問合せ対応		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	57.86	78.35

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.478	0.397	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.558	0.517	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	28,291	23.40%	61,476	31.13%
(FIT電気)	28,291	23.40%	61,476	31.13%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。



## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は火力発電所を保有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

「J:COMグリーンプログラム」を実施しております。  
「J:COMグリーンプログラム」とは、当社へお支払いいただく電気料金の一部を、森林保護活動に充てるプログラムです。「J:COM電力家庭用コース」の加入者数に応じて「CO2吸収量クレジット」を当社が購入することで、その売上が森林を守る活動に使われる仕組みとなっています。(1世帯につき約5平方メートルの森林を1年間にわたって守ることができます。)

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

自社設備の省エネ推進、環境負荷が低い営業車両を採用する等の環境負荷削減への取り組みを行っております。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社ジェイコム大田 代表取締役社長 柳田 聡
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都大田区西蒲田7-20-5

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	関東地区の一部地域においてケーブルテレビ、インターネット、電話、モバイル、電力事業を展開しております。  2019年4月1日付で株式会社ジェイコム東京に吸収合併。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社ジュピターテレコム エネルギー事業推進部	
	連絡先	電話番号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	03-6365-8083
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社ジュピターテレコム エネルギー事業推進部	
	連絡先	電話番号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	03-6365-8083
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署で問合せ対応		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	7.05	9.51

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.479	0.397	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.558	0.517	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	3,435	23.35%	7,457	31.12%
(FIT電気)	3,435	23.35%	7,457	31.12%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は火力発電所を保有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

「J:COMグリーンプログラム」を実施しております。  
「J:COMグリーンプログラム」とは、当社へお支払いいただく電気料金の一部を、森林保護活動に充てるプログラムです。「J:COM電力家庭用コース」の加入者数に応じて「CO2吸収量クレジット」を当社が購入することで、その売上が森林を守る活動に使われる仕組みとなっています。(1世帯につき約5平方メートルの森林を1年間にわたって守ることができます。)

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

自社設備の省エネ推進、環境負荷が低い営業車両を採用する等の環境負荷削減への取り組みを行っております。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社ジェイコム多摩 代表取締役社長 栗原 尚孝
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都立川市栄町6-1-1 立飛ビル6号館別館

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	関東地区の一部地域においてケーブルテレビ、インターネット、電話、モバイル、電力事業を展開しております。  2019年4月1日付で株式会社ジェイコム東京に吸収合併。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社ジュピターテレコム エネルギー事業推進部	
	連絡先	電話番号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	03-6365-8083
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社ジュピターテレコム エネルギー事業推進部	
	連絡先	電話番号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	03-6365-8083
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署で問合せ対応		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	9.60	12.99

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.479	0.397	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.558	0.517	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	4,679	23.36%	10,194	31.13%
(FIT電気)	4,679	23.36%	10,194	31.13%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は火力発電所を保有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

「J:COMグリーンプログラム」を実施しております。  
「J:COMグリーンプログラム」とは、当社へお支払いいただく電気料金の一部を、森林保護活動に充てるプログラムです。「J:COM電力家庭用コース」の加入者数に応じて「CO2吸収量クレジット」を当社が購入することで、その売上が森林を守る活動に使われる仕組みとなっています。(1世帯につき約5平方メートルの森林を1年間にわたって守ることができます。)

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

自社設備の省エネ推進、環境負荷が低い営業車両を採用する等の環境負荷削減への取り組みを行っております。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社ジェイコム東葛葛飾 代表取締役社長 野中 範郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	千葉県松戸市新松戸3-55

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	関東地区の一部地域においてケーブルテレビ、インターネット、電話、モバイル、電力事業を展開しております。  2019年4月1日付で株式会社ジェイコム東京に吸収合併。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社ジュピターテレコム エネルギー事業推進部	
	連絡先	電話番号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	03-6365-8083
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社ジュピターテレコム エネルギー事業推進部	
	連絡先	電話番号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	03-6365-8083
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp



第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署で問合せ対応		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	5.44	6.39

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.479	0.397	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.558	0.517	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	2,649	23.35%	5,011	31.13%
(FIT電気)	2,649	23.35%	5,011	31.13%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は火力発電所を保有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

「J:COMグリーンプログラム」を実施しております。  
「J:COMグリーンプログラム」とは、当社へお支払いいただく電気料金の一部を、森林保護活動に充てるプログラムです。「J:COM電力家庭用コース」の加入者数に応じて「CO2吸収量クレジット」を当社が購入することで、その売上が森林を守る活動に使われる仕組みとなっています。(1世帯につき約5平方メートルの森林を1年間にわたって守ることができます。)

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

自社設備の省エネ推進、環境負荷が低い営業車両を採用する等の環境負荷削減への取り組みを行っております。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社ジェイコム東京 代表取締役社長 足立 好久
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都練馬区高野台5-22-1

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	関東地区の一部地域においてケーブルテレビ、インターネット、電話、モバイル、電力事業を展開しております。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社ジュピターテレコム エネルギー事業推進部	
	連絡先	電話番号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	03-6365-8083
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社ジュピターテレコム エネルギー事業推進部	
	連絡先	電話番号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	03-6365-8083
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署で問合せ対応		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	44.61	70.81

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.479	0.397	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.558	0.517	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	21,741	23.36%	55,559	31.13%
(FIT電気)	21,741	23.36%	55,559	31.13%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は火力発電所を保有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

「J:COMグリーンプログラム」を実施しております。  
「J:COMグリーンプログラム」とは、当社へお支払いいただく電気料金の一部を、森林保護活動に充てるプログラムです。「J:COM電力家庭用コース」の加入者数に応じて「CO2吸収量クレジット」を当社が購入することで、その売上が森林を守る活動に使われる仕組みとなっています。(1世帯につき約5平方メートルの森林を1年間にわたって守ることができます。)

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

自社設備の省エネ推進、環境負荷が低い営業車両を採用する等の環境負荷削減への取り組みを行っております。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社ジェイコム東京北 代表取締役社長 新井 博
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都北区王子1-13-14 朝日生命王子ビル5階

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	関東地区の一部地域においてケーブルテレビ、インターネット、電話、モバイル、電力事業を展開しております。  2018年7月1日付で株式会社ジェイコム東京に吸収合併。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社ジュピターテレコム エネルギー事業推進部	
	連絡先	電話番号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	03-6365-8083
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社ジュピターテレコム エネルギー事業推進部	
	連絡先	電話番号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	03-6365-8083
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署で問合せ対応		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	6.94	1.46

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.479	0.397	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.558	0.517	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	3,382	23.35%	1,145	31.12%
(FIT電気)	3,382	23.35%	1,145	31.12%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は火力発電所を保有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

「J:COMグリーンプログラム」を実施しております。  
「J:COMグリーンプログラム」とは、当社へお支払いいただく電気料金の一部を、森林保護活動に充てるプログラムです。「J:COM電力家庭用コース」の加入者数に応じて「CO2吸収量クレジット」を当社が購入することで、その売上が森林を守る活動に使われる仕組みとなっています。(1世帯につき約5平方メートルの森林を1年間にわたって守ることができます。)

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

自社設備の省エネ推進、環境負荷が低い営業車両を採用する等の環境負荷削減への取り組みを行っております。



## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社ジェイコム中野 代表取締役社長 千葉 孝
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都中野区中野2-14-21

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	関東地区の一部地域においてケーブルテレビ、インターネット、電話、モバイル、電力事業を展開しております。  2019年4月1日付で株式会社ジェイコム東京に吸収合併。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社ジュピターテレコム エネルギー事業推進部	
	連絡先	電話番号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	03-6365-8083
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社ジュピターテレコム エネルギー事業推進部	
	連絡先	電話番号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	03-6365-8083
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署で問合せ対応		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	5.92	7.62

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.479	0.397	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.558	0.517	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	2,884	23.35%	5,974	31.12%
(FIT電気)	2,884	23.35%	5,974	31.12%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は火力発電所を保有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

「J:COMグリーンプログラム」を実施しております。  
「J:COMグリーンプログラム」とは、当社へお支払いいただく電気料金の一部を、森林保護活動に充てるプログラムです。「J:COM電力家庭用コース」の加入者数に応じて「CO2吸収量クレジット」を当社が購入することで、その売上が森林を守る活動に使われる仕組みとなっています。(1世帯につき約5平方メートルの森林を1年間にわたって守ることができます。)

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

自社設備の省エネ推進、環境負荷が低い営業車両を採用する等の環境負荷削減への取り組みを行っております。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社ジェイコム八王子 代表取締役社長 海老澤 孝一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都八王子市旭町11-8 アクセスビル5階

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	関東地区の一部地域においてケーブルテレビ、インターネット、電話、モバイル、電力事業を展開しております。  2019年4月1日付で株式会社ジェイコム東京に吸収合併。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社ジュピターテレコム エネルギー事業推進部	
	連絡先	電話番号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	03-6365-8083
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社ジュピターテレコム エネルギー事業推進部	
	連絡先	電話番号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	03-6365-8083
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署で問合せ対応		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	9.17	12.05

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.479	0.397	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.558	0.517	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	4,467	23.35%	9,453	31.12%
(FIT電気)	4,467	23.35%	9,453	31.12%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は火力発電所を保有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

「J:COMグリーンプログラム」を実施しております。  
「J:COMグリーンプログラム」とは、当社へお支払いいただく電気料金の一部を、森林保護活動に充てるプログラムです。「J:COM電力家庭用コース」の加入者数に応じて「CO2吸収量クレジット」を当社が購入することで、その売上が森林を守る活動に使われる仕組みとなっています。(1世帯につき約5平方メートルの森林を1年間にわたって守ることができます。)

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

自社設備の省エネ推進、環境負荷が低い営業車両を採用する等の環境負荷削減への取り組みを行っております。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社ジェイコム日野 代表取締役社長 海老澤 孝一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都日野市日野本町4-2-2

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	関東地区の一部地域においてケーブルテレビ、インターネット、電話、モバイル、電力事業を展開しております。  2019年4月1日付で株式会社ジェイコム東京に吸収合併。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社ジュピターテレコム エネルギー事業推進部	
	連絡先	電話番号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	03-6365-8083
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社ジュピターテレコム エネルギー事業推進部	
	連絡先	電話番号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	03-6365-8083
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署で問合せ対応		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	4.86	6.40

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.479	0.397	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.558	0.517	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	2,367	23.35%	5,021	31.13%
(FIT電気)	2,367	23.35%	5,021	31.13%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。



## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は火力発電所を保有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

「J:COMグリーンプログラム」を実施しております。  
「J:COMグリーンプログラム」とは、当社へお支払いいただく電気料金の一部を、森林保護活動に充てるプログラムです。「J:COM電力家庭用コース」の加入者数に応じて「CO2吸収量クレジット」を当社が購入することで、その売上が森林を守る活動に使われる仕組みとなっています。(1世帯につき約5平方メートルの森林を1年間にわたって守ることができます。)

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

自社設備の省エネ推進、環境負荷が低い営業車両を採用する等の環境負荷削減への取り組みを行っております。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社ジェイコム港新宿 代表取締役社長 前田 泰洋
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区芝大門1-3-4 ラウンドクロス芝大門2階

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	関東地区の一部地域においてケーブルテレビ、インターネット、電話、モバイル、電力事業を展開しております。  2019年1月1日付で株式会社ジェイコム東京に吸収合併。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社ジュピターテレコム エネルギー事業推進部	
	連絡先	電話番号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	03-6365-8083
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社ジュピターテレコム エネルギー事業推進部	
	連絡先	電話番号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	03-6365-8083
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
		入手方法:	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署で問合せ対応		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	6.05	5.21

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.479	0.397	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.558	0.517	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	2,950	23.36%	4,090	31.12%
(FIT電気)	2,950	23.36%	4,090	31.12%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は火力発電所を保有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

「J:COMグリーンプログラム」を実施しております。  
「J:COMグリーンプログラム」とは、当社へお支払いいただく電気料金の一部を、森林保護活動に充てるプログラムです。「J:COM電力家庭用コース」の加入者数に応じて「CO2吸収量クレジット」を当社が購入することで、その売上が森林を守る活動に使われる仕組みとなっています。(1世帯につき約5平方メートルの森林を1年間にわたって守ることができます。)

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

自社設備の省エネ推進、環境負荷が低い営業車両を採用する等の環境負荷削減への取り組みを行っております。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社ジェイコム武蔵野三鷹 平本 善一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都三鷹市下連雀8-10-16 セコムSCセンター

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	関東地区の一部地域においてケーブルテレビ、インターネット、電話、モバイル、電力事業を展開しております。  2019年4月1日付で株式会社ジェイコム東京に吸収合併。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社ジュピターテレコム エネルギー事業推進部	
	連絡先	電話番号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	03-6365-8083
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社ジュピターテレコム エネルギー事業推進部	
	連絡先	電話番号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	03-6365-8083
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署で問合せ対応		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	7.99	10.37

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.479	0.397	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.558	0.517	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	3,892	23.35%	8,136	31.13%
(FIT電気)	3,892	23.35%	8,136	31.13%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社は電源調達をサミットエナジー株式会社に委託しているため、電源調達に係る取組方針については、サミットエナジー株式会社の方針に準じます。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は火力発電所を保有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

「J:COMグリーンプログラム」を実施しております。  
「J:COMグリーンプログラム」とは、当社へお支払いいただく電気料金の一部を、森林保護活動に充てるプログラムです。「J:COM電力家庭用コース」の加入者数に応じて「CO2吸収量クレジット」を当社が購入することで、その売上が森林を守る活動に使われる仕組みとなっています。(1世帯につき約5平方メートルの森林を1年間にわたって守ることができます。)

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

自社設備の省エネ推進、環境負荷が低い営業車両を採用する等の環境負荷削減への取り組みを行っております。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社JTBコミュニケーションデザイン 代表取締役 細野顕宏
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区芝3-23-1

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>弊社は、「地方創生・観光立国」推進の取り組みの一環として、2017年5月1日から、地域の主に観光・宿泊・レジャー施設などの観光関連の事業者及び地方創生の主体である自治体を対象に、電力供給を開始しています。安定した電力の供給と電気料金の削減を実現するため、2016年4月から約1年間かけて、電力販売のための営業体制と電力の使用量予測、電力の仕入などをおこなう需給管理体制を確立し、事業者が安心して低価で利用できる事業体制を構築してきました。2016年6月3日に小売電気事業者として登録(登録番号A0306)を受けた後、約300施設の過去の電力利用状況をもとに電気料金の削減シミュレーションを実施し、2019年7月現在で全国百数十施設様への電力供給(電力小売り事業)を行っています。また、お取引いただいた需要家様へは電気の無料相談窓口を設置しており無償にて電気診断から省エネ施策まで相談を受け付けております。</p>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	HRソリューション事業部 ソーシャルビジネス局 電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-5657-0622
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	energy@jtbcom.co.jp
公表の 担当部署	名称	HRソリューション事業部 ソーシャルビジネス局 電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-5657-0622
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	energy@jtbcom.co.jp



第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	<a href="https://www.jtbcom.co.jp/company/csr/">https://www.jtbcom.co.jp/company/csr/</a>
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.39

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.479	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.440	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

Jクレジット等の購入を積極的に検討しています。
-------------------------

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーを供給すべく量などを前向きに検討中です
------------------------------

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在は未利用エネルギー等を利用した発電利用はございませんが、今後利用に向けて検討中です。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は火力発電所を所有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電気診断や省エネに対する窓口の設置をはじめ、1年以上契約の需要家には年間の電気使用量診断を行っております。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

JTBグループは持続可能な循環型社会の実現を目指し、地球環境の保護に向けた取り組みを推進しています。

JTBグループ環境宣言

私たちは、かけがえのない地球環境を慈しみ、地球環境保全への最大限の配慮に務めることを基本理念として、ツーリズムに関わる企業活動を誠実に推進することにより持続可能な循環型社会の実現を目指します。

『自然環境・歴史的遺産・人々の織りなす文化など、地球上のかけがえのない資源を大切にします。』この文言を記したThe JTB Wayを社員ひとりひとりが常に携帯し、常に意識することを心がけています。また弊社ではスーパークールビズ5月～11月を実施しており、省エネにも尽力しております。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社J-POWERサプライアンドトレーディング 代表取締役 関根 良二
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都中央区銀座六丁目15番1号

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発電事業 千葉県市原市にガス火力発電所(10.8万kW)を保有・運営し、日本卸電力取引所等へ電力を供給しています。</li> <li>・小売電気事業 北海道、沖縄を除く全国で小売事業を行っています。</li> <li>・2018年8月「株式会社ベイサイドエナジー」は「株式会社J-Powerサプライアンドトレーディング」と社名変更しました。</li> </ul>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	事業管理部門	
	連絡先	電話番号	03-5565-4446
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	jpst@jpst.co.jp
公表の 担当部署	名称	事業管理部門	
	連絡先	電話番号	03-5565-4446
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	jpst@jpst.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日		～	2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 株式会社J-POWERサブライアント「トレーディング」				
		所在地: 東京都中央区銀座六丁目15番1号				
		閲覧可能時間 9:30-17:00				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	<input type="checkbox"/> その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	8.26	8.25

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.541	0.517	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	0.538	0.826	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.548	0.519	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

CO2排出係数低減と経済性のバランスを考慮しながら最適な電源構成を検討しています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

実績はございません。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

実績はございません

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社のガス火力発電所(千葉県市原市)はコンバインドサイクル方式を採用しており、高い効率を実現しています。ガスタービン(空気圧縮機部)の洗浄による効率の維持、補機の運用方法見直しによる所内動力の削減(効率向上)に取り組んでいます。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

問い合わせのあった需要家に対して、詳細な電力使用量データやCO2排出係数の情報提供を行っています。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

自社発電所におけるエネルギー使用を抑制するため不要な照明・空調をこまめに消し空調の温度設定を省エネ推奨温度にするなどの施策を進めています。  
また、社有車としてリースしている車をエコカーにしています。  
その他、環境教育として「省エネ」、「地球温暖化防止」に関する環境学習DVDにより発電所員に対して啓発活動をおこなっています。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	JPエネルギー株式会社 代表取締役 米田 泰三
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	愛知県名古屋市西区名駅2-23-14

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	弊社は、主に中小企業、店舗など個人事業主向けの低圧電力の小売を目的とした電力事業を実施しています。 法人・個人宅問わずに安定したエネルギーを低価格で供給するため、それぞれに特化したサービス、料金プランをご用意しております。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	新電力推進事業部	
	連絡先	電話番号	052-559-5492
		ファクシミリ番号	052-559-5493
		電子メールアドレス	support@jp-ene.co.jp
公表の 担当部署	名称	新電力推進事業部	
	連絡先	電話番号	052-559-5492
		ファクシミリ番号	052-559-5493
		電子メールアドレス	support@jp-ene.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年10月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	https://www.jp-ene.co.jp/
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.15

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.511	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.554	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

削減に向けた対策として、再生可能エネルギーの調達を視野に入れておりますが、2018年度は調達実績なし。市場調達以外の電源確保を直近の課題に検討を続ける方針です。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

2018年度の再生可能エネルギーの調達実績はありません。引き続き、近年中に再生可能エネルギーの調達を視野に入れて検討を続ける方針です。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーに関する調達実績はありません。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所の所有はありません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様ページにて、30分値の確認が出来るように実装。  
お客様へ省エネ意識を持ってもらうためのアプローチ及び、マイページの説明に注力しております。  
マイページのログイン状況が80%を超え、随時電気使用量が確認できる方法の訴求という点では順調に推移いたしました。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

2018年度は、取り組み実績なし。



## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社シグナストラスト 代表取締役 塚本 州
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都目黒区目黒1丁目6-17 Daiwa 目黒スクエア 9F

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は、小規模な店舗やオフィス、個人のお客様などへの小売を目的とした電力小売事業を実施しています。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	エビス電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-6452-2968
		ファクシミリ番号	03-6452-2978
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	エビス電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-6452-2968
		ファクシミリ番号	03-6452-2978
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス: <a href="https://ebisudenryoku.com/">https://ebisudenryoku.com/</a>	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.40

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.486	68.44%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.440	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<p>・再生可能エネルギー、未利用エネルギーの利用を具体化し、排出係数の削減に努めます。</p>
--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<p>・再生可能エネルギー、未利用エネルギーの利用を具体化し、排出係数の削減に努めます。</p>
--

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

なし

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社等で所有する火力発電所はありません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- お客様に対して電力の見える化を促進していく計画を検討中です。
- 当社グループ会社と連携してお客様の省エネ診断を実施することを検討しております。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- 節電が排出削減に繋がることから、昼休みや休憩時間等は消灯し、夏の冷房需要期にはクールビズを採用することで節電に努めます。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	四国電力株式会社 取締役社長 社長執行役員 長井 啓介
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	〒760-8573 香川県高松市丸の内2番5号

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■ 資本金: 1455億円 (2018年度末)</p> <p>■ サービス区域: 徳島県、高知県、愛媛県(一部を除く)、香川県(一部を除く)、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県(富士川以東)、大阪府、京都府、奈良県、滋賀県、和歌山県、兵庫県(赤穂市福浦を除く)、福井県(三方郡美浜町以西)、三重県(熊野市の一部、南牟婁郡紀宝町、南牟婁郡御浜町)、岐阜県(不破郡関ヶ原町の一部)</p> <p>■ 発電設備 (2018年度末)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水力発電所 : 57箇所 1,151千kW</li> <li>・火力発電所 : 4箇所 3,391千kW</li> <li>・原子力発電所 : 1箇所 890千kW</li> <li>・太陽光発電所 : 1箇所 2千kW</li> </ul> <p>&lt;合計&gt;63箇所 5,434千kW</p> <p>■ 契約口数: 2,760千口 (2018年度末)</p> <p>■ 取締役社長 社長執行役員: 長井 啓介</p>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	四国電力株式会社 総合企画室 経営企画部 温暖化対策グループ	
	連絡先	電話番号	087-821-5061
		ファクシミリ番号	087-825-3018
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	四国電力株式会社 総合企画室 経営企画部 温暖化対策グループ	
	連絡先	電話番号	087-821-5061
		ファクシミリ番号	087-825-3018
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	電話またはFAXにてご連絡いただければ対応いたします。		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	14.86	51.49

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.514	0.500	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	0.746	0.764	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.535	0.528	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

○伊方発電所の安全・安定運転や火力発電所の熱効率の維持・向上などに取り組み、CO<sub>2</sub>排出係数の極力低減に努めています。  
○当社は電気事業低炭素社会協議会に参加し、電気事業全体で2030年度にCO<sub>2</sub>排出係数0.37kg-CO<sub>2</sub>/kWh程度を目指しています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	7,406	25.61%	22,405	21.74%
(FIT電気)	3,302	11.42%	11,059	10.73%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

○当社は、次のような方策に取り組むことで再生可能エネルギーを極力活用しています。  
・水力発電所の設備更新の機会を捉え、高効率水車を採用することで発電効率の向上を図り、出力増強に取り組む。  
・太陽光・風力などの電力購入を通じて、その普及促進に協力していく。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
1,590	5.50%	5,541	5.38%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

○当社は副生ガス、廃棄物等の未利用エネルギーを利用した発電を極力活用しています。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

○日頃の機器の点検・補修や運転管理を適切に行うとともに、既存の火力発電設備を高効率の発電設備に更新(西条発電所1号機:2023年)するなど、熱効率の維持・向上に努めています。  
2018年度実績熱効率:39.3%

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

○お客さまに効率的に電気をお使いいただけるよう、ホームページやパンフレットなどを通じて、省エネルギーについての情報を提供しています。  
○当社の会員制無料Webサイト「よんでんコンシェルジュ」を通じて、月別・日別の電気ご使用量やCO2排出量等の見える化(環境家計簿等)および、省エネ情報の提供などを積極的に行っております。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

○当社は、  
・オフィスの電気使用量の削減  
・電気自動車・プラグインハイブリッド車を含む低公害車率の向上  
・廃棄物の削減・有効利用  
等を実施している他、  
・SF6ガスの高回収率の維持  
・特定フロン等の適正管理  
等を通して地球温暖化対策の推進を実施しています。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	自然電力株式会社 代表取締役 磯野 謙
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	福岡県福岡市中央区荒戸1-1-6 福岡大濠ビル3階

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>自然電力グループは、「エネルギーから世界を変える」という企業理念のもと、太陽光・風力等、自然エネルギー発電所の設置から電力小売までワンストップサービスの提供をしており、持続可能な社会の構築に向け活動する企業・団体のニーズにお応えします。</p> <p>事業内容: 自然電力株式会社にて、太陽光・風力・小水力等の自然エネルギー発電所の発電事業(IPP)、事業開発・資金調達、アセットマネジメント、個人・法人向け電力小売事業等を行っております。 また、グループ会社であるjuwi(ユーイ)自然電力株式会社・juwi自然電力オペレーション株式会社では、太陽光や風力等、自然エネルギー発電所のEPC(設計・調達・建設)、O&amp;M(運営・保守)等を行っております。</p>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	エナジーデザイン部	
	連絡先	電話番号	03-3868-3391
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	エナジーデザイン部	
	連絡先	電話番号	03-3868-3391
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

## 第2号様式 その2

### (4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日		～	2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 自然電力株式会社東京オフィス				
		所在地: 東京都文京区本郷4-9-22 2F/3F				
		閲覧可能時間 平日 9:00～18:00(年末年始除く)				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	<input type="checkbox"/> その他					

### 2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.03	0.95

### 3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.357	0.462	98.94%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.671	0.043	

#### (排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

温対法上ではH29年度分の電源に関して非化石を購入しているため、国で公表されている数値とは異なります。  
 なお、2017年度の販売電力に対しては、非化石価値取引市場で非化石証書(再エネ由来)を購入することで、低い「CO<sub>2</sub>排出係数(調整後)」の電気を実現しております。  
 把握率が100%でない理由:BG内の融通電力で電源が特定できないものがあるため

### 4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	34	43.73%	225	10.92%
(FIT電気)	34	43.73%	225	10.92%

#### (再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、東京電力エリアでは、自然電力グループが作った太陽光発電所(FIT)から電気を調達し、供給しております。  
 また、自然エネルギー発電所の開発・建設についてはそれぞれ全国各地で、開発:約800MW、建設:約420MWとなっています  
 (2019年3月末時点、自然電力株式会社、およびグループ会社の実績、建設実績は共同開発・コンサルティング案件の完工も含む)。



## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特に利用しておりません。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・環境経営/企業活動、国際イニシアティブ「RE100」に関するCO2削減に興味・関心のある都内事業者様へのコンサルティングを行っています。
- ・電力小売事業「自然電力のでんき」のお客様用webマイページにて、「日々の使用電力量、および電源構成を見える化」し、情報提供をしています。
- ・「自然電力のでんき」WEBサイトのブログ記事にて、自然エネルギーの普及に関する情報発信を継続的に行っています。
- ・各種講演・セミナー・イベントなどで、自然エネルギー100%の社会実現に向けた啓もう活動を行っています。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・弊社の行動指針には、「地球を楽しもう」「地球の未来に責任を持とう」などがあります。これらを体現すべく、空調設定温度28℃(夏季)及び19℃(冬季)の徹底などオフィスでの対策はもちろんのこと、「海部山部」といった自然を楽しむ活動を通して、自然電力グループ社員自身が、地球温暖化および自然エネルギー100%社会に向けた気づきを得るような場を設けています。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社シナジアパワー 取締役社長 鎌田憲義
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都台東区北上野1-9-12 住友不動産上野ビル7F

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	◆電力小売事業 弊社は、北関東を中心とする 関東圏の 高圧・特別高圧のお客さまに電力を販売しています。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	企画総務部	
	連絡先	電話番号	03-5830-1191
		ファクシミリ番号	03-3845-8385
		電子メールアドレス	info@synergiapower.co.jp
公表の 担当部署	名称	企画総務部	
	連絡先	電話番号	03-5830-1191
		ファクシミリ番号	03-3845-8385
		電子メールアドレス	info@synergiapower.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署にて適宜開示する		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	12.49	18.88

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.496	0.510	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.455	0.468	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

出資会社(東北電力株式会社、東京ガス株式会社)より天然ガスを燃料とする高効率コンバインドサイクル発電設備からの電源調達をはじめ、水力発電、地熱発電、風力発電などの再生可能エネルギーを含む電源を継続して調達しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

主に東北電力株式会社より、水力発電、地熱発電、風力発電などの再生可能エネルギーを含む電源を継続して調達しております。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

主に東北電力株式会社より、廃棄物発電などの未利用エネルギーを含む電源を継続して調達しております。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社では火力発電所を保有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様の省エネルギーニーズ、温暖化対策に係るニーズに対し、エネルギー分野における実績および知見を豊富に有する東北電力株式会社、東京ガス株式会社およびそれらの関係会社をご紹介できる体制を整えています。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

◆弊社オフィスにおける夏季の軽装化や、不要照明の消灯などの施策を行い、オフィスにおけるエネルギー使用量の削減に努めております。

◆弊社では、温室効果ガス排出抑制を意識し、営業活動等における公共輸送機関の利用、打合せ時のペーパーレス化、裏紙活用による紙資源の有効活用を推進しており、今後もこれを継続してまいります。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	シナネン株式会社 代表取締役 三枝木 俊美
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区三田三丁目5番27号 住友不動産三田ツインビル西館6階

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none"><li>・小売事業 シナネン株式会社は、オフィスビルや工場、倉庫等の特別高圧・高圧需要家や低圧需要家への電力小売事業を行っております。</li><li>・発電事業 小売事業実施のために、太陽光発電所(約30MW)を所有しています。</li><li>・その他 省エネやコスト削減に関する、総合的な診断及び提案を行い、ワンストップでサポートしています。<ul style="list-style-type: none"><li>・建物、室内環境設備を加えた総合省エネ診断で運用改善提案</li><li>・最適なエネルギー調達改善提案</li><li>・機器入替え等による、設備改善提案</li></ul></li></ul>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力・ソリューション事業部	
	連絡先	電話番号	03-6478-7885
		ファクシミリ番号	03-6478-7887
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	電力・ソリューション事業部	
	連絡先	電話番号	03-6478-7885
		ファクシミリ番号	03-6478-7887
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署で適宜開示します。		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	17.17	19.23

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.479	0.516	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	0.000	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.522	0.578	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

大手企業や自治体を対象とした低CO<sub>2</sub>の電気に対するニーズに応えるためJ-クレジット及び非化石証書を購入し二酸化炭素の低減に貢献しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	8,576	23.95%	3,881	10.41%
(FIT電気)	7,772	21.71%	3,881	10.41%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

太陽光発電所から調達した電力を電力小売に最大限活用しております。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
489	1.36%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にございません。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家の省エネ要望に役立つような使用電力の分析を実施を行っております。

また、大手企業や自治体を中心とした低CO2の電気に対するニーズに応えるため、Jクレジット及び非化石証書を購入し低排出係数メニューを作成しました。

【排出係数別メニュー】

メニュー名: 排出係数

メニューA: 0

メニューB: 0.29以下

メニューC: 0.37以下

メニューD: 0.39以下

メニューE: 0.49以下

なお東京都における供給先全体の係数は、0.37以下になっております。

今後も、需要家へ低排出係数メニューを積極的に提案し更なる普及拡大を図り、地球温暖化対策の貢献をたく考えております。

その他、ソリューション事業部(現在は電力事業部と合併)と連携し、お客様の省エネルギー活動に貢献しております。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・使用電力の削減提案を実施しております。

・照明や空調の使用方法、事務機器の利用方法のルール化等により、運用改善を実施しております。

・照明や空調、給湯器、コジェネ等の設備改善の提案を実施しております。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	ジニーエナジー合同会社 職務執行者 マイケル・シュタイン
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区浜松町2-5-5 PMO浜松町8階

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 主に一般家庭、小規模商店・オフィスに向けた小売を実施しています。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	ジニーエナジー合同会社	
	連絡先	電話番号	03-4400-2687
		ファクシミリ番号	050-3156-0292
		電子メールアドレス	customercare@genie-energy.co.jp
公表の 担当部署	名称	ジニーエナジー合同会社	
	連絡先	電話番号	03-4400-2687
		ファクシミリ番号	050-3156-0292
		電子メールアドレス	customercare@genie-energy.co.jp



第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年10月01日		～	2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
		入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせがあり次第個別に対応します。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.496	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.450	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

具体的な取組み実績はありません。
------------------

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

具体的な取組み内容については現在検討中です。
------------------------

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

具体的な取組み実績はございません。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は発電所を保有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

特段の取組み実績はございません。  
弊社WEBサイト等で、IR情報として発信できるか、その内容と共に検討を継続いたします。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にございません。

# エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	清水建設株式会社 取締役社長 井上和幸
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都中央区京橋二丁目16番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は2016年11月よりオフィスビルや工場といった需要家などへの小売を目的とした電力小売事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	LCV事業本部エネルギー・インフラ運営事業部	
	連絡先	電話番号	03-3561-1601
		ファクシミリ番号	03-3561-8519
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	LCV事業本部エネルギー・インフラ運営事業部	
	連絡先	電話番号	03-3561-1601
		ファクシミリ番号	03-3561-8519
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日		～	2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署への連絡					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.38	3.80

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.525	0.503	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.535	0.551	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

2018年度は主に日本卸電力取引所から調達をし、一部をFIT太陽光発電事業者からの卸供給および未利用エネルギー等を利用した発電(荏原環境プラント)から調達しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	5	0.10%	104	1.37%
(FIT電気)	5	0.10%	104	1.37%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

FIT太陽光発電(ソーラーシェアリング)事業者の電力を東電パワーグリッドからの卸供給

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等の利用については検討中です。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・自社火力発電所なし

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・需要家の30分毎の電力使用状況を分析し、設備機器の省エネ運転など施設運営への提案を行いました。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

中央区の本社建物では、輻射空調・デシカント調湿、LED照明、グラデーションブラインド、外装PV発電などの技術を駆使し、夏のクールビズ、不要時のパソコン電源のOFF等の取組と合わせ、通常オフィスビルに比べて50%のCO2削減を行いました。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	Just Energy Japan合同会社 職務執行者 ジェームス・レイス
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区高輪2-14-17 グレイス高輪502号室

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	当社は、主に一般家庭等の低圧需要家を対象に、電力の小売を行っております。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	オペレーションチーム	
	連絡先	電話番号	03-6455-6850
		ファクシミリ番号	03-6455-6840
		電子メールアドレス	info@justenergy.jp
公表の 担当部署	名称	オペレーションチーム	
	連絡先	電話番号	03-6455-6850
		ファクシミリ番号	03-6455-6840
		電子メールアドレス	info@justenergy.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせに応じて回答いたします。		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.25

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.176	0.551	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.134	0.504	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーによる電力の活用を検討いたしました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーの発電所からの調達を検討いたしました。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等の活用にかかる取組実績はございません。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電気需要家様への節電を促すなど受給バランスの安定化に取り組みました。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

本社オフィスにて照明の減灯など節電対策、クールビズを実施いたしました。



## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社新出光 代表取締役 出光泰典
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	福岡県福岡市博多区上呉服町1-10

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none"><li>・電力小売事業</li><li>・石油類の販売 ・LNG(液化天然ガス)、LPGの販売</li><li>・太陽光発電システムの販売、蓄電池の販売(設計・施行)</li><li>・レンタカー、新中古車販売・買取、カーケアショップの運営</li><li>・アドブルー、LEDの販売 ・コインランドリーの運営 ・使用済み油脂・水溶性液剤の出張ろ過処理サービス</li><li>・EMS</li></ul>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	エネルギー事業部 電力事業課	
	連絡先	電話番号	092-291-4160
		ファクシミリ番号	092-271-0946
		電子メールアドレス	idexg00126@idex.co.jp
公表の 担当部署	名称	エネルギー事業部 電力事業課	
	連絡先	電話番号	092-291-4160
		ファクシミリ番号	092-271-0946
		電子メールアドレス	idexg00126@idex.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年09月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 本社3F電力事業課	
		所在地: 福岡県福岡市博多区上呉服町1番10号	
		閲覧可能時間 平日9:00 ~ 17:00	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	4.16	5.43

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.486	0.492	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.495	0.486	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーを利用した電気の調達促進、およびCO <sub>2</sub> 排出クレジットの購入
---

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	298	3.49%	267	2.42%
(FIT電気)	298	3.49%	267	2.42%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーの相対での調達をすすめていたが、価格等条件に一致するものが無かったため調達できていない。
---

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーの調達を検討したが、調達可能な電源がなかった。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社火力発電所は保持していない。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- 需要家へWEB上での電気使用量の提供。
- 需要家へ最大需要電力が設定値を超えた場合にメールで通知する。
- 需要家へのEMSによる省エネ提案

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特になし

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	シン・エナジー株式会社 代表取締役社長 乾 正博
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	兵庫県神戸市中央区御幸通8-1-6 神戸国際会館14階

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>【エネルギーの総合プロデュース&amp;エンジニアリング企業】 これからの「電力会社」として、エネルギーを創るところから賢く使うところまでのサービスをワンストップで提供し、持続可能な社会の実現を目指しています。</p> <p>■創エネ事業 「エネルギーの地産地消」や「小規模分散型エネルギー社会」を目指し、全国規模で再生可能エネルギー(バイオマス・太陽光・地熱・水力など)の開発を進めています。</p> <p>■新電力事業 地域で創った電気を地域内で消費するために、単に電気を安くするというだけでなく地域に貢献する価値あるサービスを提供しています。</p> <p>■省エネ事業 エネルギーセービング事業では、「エネマネ事業者」「BEMSアグリゲータ」「MEMSアグリゲータ」の採択を受け、全国で省エネサービス事業を展開しています。</p>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	エネルギートレードグループ 需給管理部	
	連絡先	電話番号	078-600-2665
		ファクシミリ番号	078-891-6902
		電子メールアドレス	symene_pps@symenergy.co.jp
公表の 担当部署	名称	広報・IR担当	
	連絡先	電話番号	078-600-2660
		ファクシミリ番号	078-891-6902
		電子メールアドレス	contact@symenergy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: シン・エナジー株式会社	
		所在地: 神戸市中央区御幸通8-1-6 14階	
		閲覧可能時間 10:00~17:00	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	15.41	33.98

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.525	0.472	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.509	0.473	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再エネ電源の調達や再エネメニューの開発に取り組んでいる一方、調達コストが課題となる場面あり、鋭意解決に向けて努力しています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	479	1.63%	407	0.57%
(FIT電気)	479	1.63%	407	0.57%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社の電源開発事業においては再エネ発電を推進し、着実に開発実績を伸ばしていますが、小売電気事業との連携は今後の課題と認識しております。環境価値や調達コスト等の観点を総合的に考慮し、今後の再エネ供給量の拡大に努めます。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社の電源開発事業としては未利用エネルギー等の利用促進を着実に推し進めています。小売電気事業としては、廃棄物等の未利用エネルギーによる発電した電力の購入を前向きに検討しております。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は火力発電所を所有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- 当社は経営理念として「未来の子どもたちからの「ありがとう」のため生きとし生けるものと自然が共生できる社会を創造します」を掲げております。
- 当社事業の重要な柱である「クリーンエネルギーの開発事業」を通し、地球環境に貢献する当社事業をご紹介します。
- 高圧のお客さまには、WEB上で電力使用量がリアルタイムで閲覧できるサービスを提供しております。電力使用の「見える化」によって省エネルギーを促しております。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

全社を挙げて、クールビズ・ウォームビズ・昼休みの消灯・サマータイム導入等、節電に積極的に取り組んでおります。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社翠光トップライン 代表取締役 上条昌輝
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都文京区湯島3-11-10

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>●小売電気事業 弊社は、オフィス・店舗・工場など事業者への小売りを目的とした電力小売り事業を実施しております。</p> <p>●その他 希望する需要家様には「排出係数を調整した電気」を販売いたします。、また「使用する電気そのものを軽減する」設備導入などのご提案をいたします。</p> <p>●省エネルギー診断 弊社が参画しております。「エコファーム推進機構」では環境省「ポテンシャル診断」、経産省「地域プラットホーム」など無料の省エネ診断事業を行っており、小売電気創業以来、電気を販売する一方で「省電力」「省コスト」を積極的にご提案する方針で進めております。中小企業事業者様の省エネ支援をメインに活動しております。</p>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	エネルギーソリューション事業部	
	連絡先	電話番号	03-5688-3177
		ファクシミリ番号	03-5688-3277
		電子メールアドレス	energy@suikohtl.com
公表の 担当部署	名称	エネルギーソリューション事業部	
	連絡先	電話番号	03-5688-3177
		ファクシミリ番号	03-5688-3277
		電子メールアドレス	energy@suikohtl.com

## 第2号様式 その2

### (4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
		閲覧可能時間
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:
	入手方法:	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署で問合せ対応	

### 2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.01	0.16

### 3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.543	0.507	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.549	0.540	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

①需要家の電気使用状況が30分ごと・日・月単位で数値化及びグラフ化されるシステム導入しより電力の「見える化」を実施し、省エネの意識向上を図るとともに、②太陽光発電、蓄電池の導入を勧めております。また、③再生可能エネルギーの調達、Jクレジットや非化石価値証書の活用を推進しております。(①は実施済 ②③は実施に至っておりません。)

### 4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

弊社の電力供給の目的として、『エネルギー使用量&省エネの「見える化」光熱費削減、CSRの向上支援を致します』と掲げ、①お客様ごとにCO2排出係数を調整します。②使用する電気を減らすご提案推進しております。取組実績につきましては、供給開始から間もないため実施には至っておりません。



## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取組実績はございません

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有していません

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

弊社の参画している省エネ支援法人「エコファーム推進機構」にて「ポテンシャル診断」(環境省)、「省エネルギー設備の導入・運用改善による中小企業の生産性革命促進事業」(SII)において省エネ診断を実施して地球温暖化対策の支援活動をしております。  
需要家(供給地点ごと)の30分毎の電気使用量、昨年との比較を「見える化」して節電の意識向上をはかりました。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

社内のLED化、クールビズ実施、社用車を廃止して公共交通機関の利用を奨励しました。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	ズームエナジージャパン合同会社 CEO・職務執行者 トーマス・エル・ユーリー
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	〒105-0013 東京都港区浜松町1-10-17 Koyo Building 6階

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■小売電気事業 一般家庭、および低圧の業務用需要家向け電力小売事業

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電気供給部	
	連絡先	電話番号	03-4500-6924
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	xej-supply@zoomenergy.co.jp
公表の 担当部署	名称	電気供給部	
	連絡先	電話番号	03-4500-6924
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	xej-supply@zoomenergy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問合せがあった場合に提供		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	6.75	17.09

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.542	0.522	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.547	0.522	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

排出係数の削減に関して検討中
----------------

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現状、大半の供給調達は卸電力取引所で行うので、卸電力取引所で定めるCO <sub>2</sub> 排出係数に委ねる部分 が大きい、再生可能エネルギーの調達を検討中
--

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現状、未利用エネルギーの供給なし。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

現状、火力発電所の所有なし。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

検討中

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

検討中

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	鈴木商事株式会社 代表取締役社長 加藤 正博
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	静岡県静岡市葵区栄町1-3

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業 弊社は、一般家庭および工場や事務所といった大口需要家などへの電気小売を目的とした事業を実施します。</p> <p>・その他 大口需要家に対しては、お客様のエネルギーコスト削減をサポートする為、お客様の30分毎の電力使用データを基に、毎月電力使用実績を送付し、電力の運用改善の提案をしております。 また、省エネ対策として、空調・LEDの更新等による機器改善のご提案を行っております。</p>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	エネルギーシステム営業部 電力営業課	
	連絡先	電話番号	054-273-7761
		ファクシミリ番号	054-273-7794
		電子メールアドレス	power-management@ss.suzuyoshoji.co.jp
公表の 担当部署	名称	エネルギーシステム営業部 電力営業課	
	連絡先	電話番号	054-273-7761
		ファクシミリ番号	054-273-7794
		電子メールアドレス	power-management@ss.suzuyoshoji.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 鈴与商事株式会社	
		所在地: 静岡県静岡市葵区栄町1-3	
		閲覧可能時間 9:00~17:55	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input type="checkbox"/> その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.30	1.60

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.516	0.530	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.545	0.499	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

電力調達先の変更に伴い、CO<sub>2</sub>排出係数が低下しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	45	1.80%	45	1.48%
(FIT電気)	45	1.80%	45	1.48%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

大規模太陽光発電設備を所有する発電事業者からの電力調達を行いました。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

中部電力管内において、静岡市沼上清掃工場および静岡市西ケ谷清掃工場から、廃棄物の燃焼に伴い発生する熱を利用した発電による電気の調達を行いました。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

現時点では、自社及び子会社が所有する火力発電所はございません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様のエネルギーコスト削減をサポートする為、お客様の30分毎の電力使用データを基に、毎月電力使用実績を送付し、電力の運用改善の提案を行いました。

また、省エネ対策として、空調・LEDの更新等による機器改善のご提案を実施しました。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

弊社の本社所在地である静岡県静岡市において実施している、地球温暖化対策の推進、防災機能の拡充、地域経済の活性化、市役所における電力調達コストの削減を図るための電力売買の一括契約と民間投資によるバーチャルパワープラント(※)を組み合わせた取り組みを継続しました。

※ 高度なエネルギーマネジメント技術により、再生可能エネルギー設備や複数の小規模な蓄電池等を活用し、電力需給をコントロールすることによって、あたかも1つの発電所のように制御すること。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	鈴与電力株式会社 代表取締役社長 杉山 高広
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	静岡県静岡市葵区栄町1番地の3

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は、工場や事務所といった大口需要家などへの電気小売を目的とした事業を実施します。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	鈴与電力株式会社	
	連絡先	電話番号	054-665-8073
		ファクシミリ番号	054-273-7794
		電子メールアドレス	suzuyo-power@ss.suzuyoshoji.co.jp
公表の 担当部署	名称	鈴与電力株式会社	
	連絡先	電話番号	054-665-8073
		ファクシミリ番号	054-273-7794
		電子メールアドレス	suzuyo-power@ss.suzuyoshoji.co.jp



第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 鈴与電力株式会社	
		所在地: 静岡県静岡市葵区栄町1番地の3	
		閲覧可能時間 9:00~17:55	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.21

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.541	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.514	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

温対法における調整後CO<sub>2</sub>排出係数において、Jクレジット(省エネルギー系)を利用した係数の低減を行いました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では、再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給はございません。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では、未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給はございません。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

現時点では、自社及び子会社が所有する火力発電所はございません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

取次事業者を通し、お客様のエネルギーコスト削減をサポートする為、お客様の30分毎の電力使用データを基に、毎月電力使用実績を送付し、電力の運用改善の提案を行いました。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

取次事業者を通し、お客様の省エネ対策として、空調・LEDの更新等による機器改善のご提案を実施しました。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社スマートテック 代表取締役 小寺 雄三
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	茨城県水戸市赤塚1-16 エスコート赤塚ウエスト A202

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 当社は「スマートシティ構想」に基づき、その実現の為の一環として高圧需要家並びに低圧需要家への電力供給を実施致します。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	新電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-5928-3601
		ファクシミリ番号	03-5928-3602
		電子メールアドレス	smt_shindenryoku@smart-tech.co.jp
公表の 担当部署	名称	新電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-5928-3601
		ファクシミリ番号	03-5928-3602
		電子メールアドレス	smt_shindenryoku@smart-tech.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://www.smart-tech.co.jp/ <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.18	0.87

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.536	0.488	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.531	0.491	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- 排出係数の削減目標に向けた具体的な対策
  - ・ 電力供給量の増加に伴い、再生可能エネルギーとしての電源確保を実施
- 取り組み実績及びその効果
  - ・ 電力供給量に合わせ再生可能エネルギーとしての電源については確保に努めた

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	4	0.19%	41	2.31%
(FIT電気)	4	0.19%	41	2.31%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- 再生可能エネルギーの利用促進対策としての具体的な取組実績
  - ・ 一般家庭向けの太陽光発電の買取を推進
  - ・ 需要家への電力供給は順次再生可能エネルギーの使用にシフトさせる予定

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・現在、未利用エネルギー等を利用した発電による電気を供給していません。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・現在、当社による火力発電所は運営していません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

##### ■ 都内の電気需要者への地球温暖化対策への働きかけに関する進捗状況

- ・電力の「見える化」を通じて電力消費の最適化を推進しております。
- ・需要家への省エネ意識向上として、「定額プラン」のメニューを新たに設定し、需要家側で節電のアクションを起こす仕組みをご提案しております。
- ・顧客インセンティブとして、電力消費量の低減分に応じた節電ポイントを付与する取組みも同時に展開し、電力を節約することによる省エネ及び電気料金節約のご案内を進めております。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・当社において、スマートハウス(：太陽光発電システムや蓄電池などのエネルギー機器、家電、住宅機器などをコントロールし、エネルギー管理を行うことで、CO2排出の削減を実現する省エネ住宅)の提案を進めており、弊社における太陽光発電による電力購入量を前年比並とする予定としております。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	生活協同組合 コープみらい 代表理事専務理事 熊崎 伸
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	埼玉県さいたま市南区根岸1丁目5番5号

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■小売電気事業 2017年7月よりコープみらいの組合員に対して電気小売事業を展開しています。また、原子力発電に頼らないエネルギー政策の実施と持続可能な社会をめざし、再生可能エネルギーの発電と利用を一体的に推進していきます。</p> <p>■発電事業 埼玉県・東京都にある配送センター(6箇所)の屋根に太陽光発電所(合計で約300kW)を所有しています。</p>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	エネルギー供給事業推進室	
	連絡先	電話番号	048-839-1713
		ファクシミリ番号	048-839-1928
		電子メールアドレス	mirai_denki1@coopnet.or.jp
公表の 担当部署	名称	同上	
	連絡先	電話番号	同上
		ファクシミリ番号	同上
		電子メールアドレス	同上

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署へ問合せ		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	18.06

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.461	
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.415	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<p>・電力の調達元に対して、排出係数低減に向けた取り組みを強化してもらい働きかけを積極的に行いました。</p>
--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<p>・電力の調達元に対して、再生可能エネルギーの調達割合を増加してもらい働きかけを積極的に行っていました。</p>
--

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・電力の調達元に対して、未利用エネルギー等の調達割合を増加してもらう働きかけを積極的に行ってまいりました。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・電力の調達元に対して、効率の良い運転をしてもらう働きかけを積極的に行ってまいりました。自社等の発電所を保有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電源構成やCO2排出係数の情報提供を通して、需要家と一緒に地球温暖化対策の方法を考えます。また、需要家へはマイページでの電気使用量の閲覧、月次で発行する請求書へ掲示して周知を図ります。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

事業を由来とする二酸化炭素排出量を2020年度に2005年度に比べ15%の削減するという目標※に対し、2018年の削減率は10%でした。(電力使用に係るCO2排出係数が確定していないため暫定値となります)

※目標はコープデリグループ全体の数値になります。



## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社生活クラブエナジー 代表取締役 半澤 彰浩
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都中央区日本橋人形町1-6-9

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■小売電気事業</p> <p>・弊社は2015年4月より、東京電力管内にて生活クラブ生活協同組合を始めとする需要家(配送センター、店舗、工場等)へ小売事業を開始し、2016年4月より、北海道・東北・中部・関西電力管内の生活クラブ生協事業所、同年6月から東京電力管内、同10月より北海道・東北・中部・関西電力管内の組合員(一般)家庭へ小売事業を開始し、現在に至ります。</p> <p>■その他</p> <p>・市民によるエネルギーの自治(市民が自分たちで使うエネルギーを選択し、参加できる社会づくり)に取り組みます。</p> <p>・省エネルギー診断業務や省エネ対策の情報提供等を行っています。</p> <p>・グループの一部発電所の保守管理業務を受託しております。</p>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社生活クラブエナジー 事業部	
	連絡先	電話番号	03-5643-0370
		ファクシミリ番号	03-5643-0371
		電子メールアドレス	sce@scenergy.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社生活クラブエナジー 営業部	
	連絡先	電話番号	03-5643-0370
		ファクシミリ番号	03-5643-0371
		電子メールアドレス	sce@scenergy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日		～	2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
	閲覧可能時間					
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
入手方法:						
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署(営業部)にお問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.83	1.85

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.273	0.153	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	0.000	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.459	0.369	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

グループ各社ならび他社からの再生可能エネルギーの利用促進に努めております

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	3,647	35.18%	6,032	49.99%
(FIT電気)	3,647	35.18%	6,032	49.99%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

グループ各社ならび他社からの再生可能エネルギーの調達に努めております。  
自社電源は保有していません

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーの利用等調達実績はありません。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社等で保有する火力発電所はありません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・お客様に対して、省エネルギー学習会等の事業を推進してまいります。2018年度は、都内で10か所の省エネ講座を開催し、合計156人(契約者、生活クラブ生協組合員など)の参加がありました。講座の中で、地球温暖化対策の重要度など、レクチャーしました。
- ・請求書やウェブサイトにおいて、電源構成などをはじめとして情報提供をしてまいります。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

生活クラブのエネルギー7原則を定めています。

1. 省エネルギーを柱とします。
2. 原発のない社会、CO2を減らせる社会をつくれます。
3. 地域への貢献と自然環境に留意した発電事業をすすめます。
4. 電気の価格や送配電のしくみを明らかにします。
5. 生活クラブの提携産地との連携を深め、エネルギー自給率を高めます。
6. エシカルコンシューマーとして、再生可能エネルギーによる電気を積極的に共同購入します。
7. 生産から廃棄までトータルで責任を持ちます。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	ゼロワットパワー株式会社 代表取締役 佐藤 和彦
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	千葉県柏市若柴178番地4 柏の葉キャンパスKOIL

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	1. 小売電気事業 バイオマス発電などの再生可能エネルギーを中心とした電気の小売事業を平成29年7月から実施しています。 2. 発電所サポート バイオマスを燃料とした発電所の建設計画及び・運用支援 燃料調達支援

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	新規事業開発部	
	連絡先	電話番号	04-7126-0561
		ファクシミリ番号	04-7126-0562
		電子メールアドレス	contact@zwp.co.jp
公表の 担当部署	名称	新規事業開発部	
	連絡先	電話番号	04-7126-0561
		ファクシミリ番号	04-7126-0562
		電子メールアドレス	contact@zwp.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	ゼロワットパワー事務所内
		所在地:	千葉県柏市若柴178番地4柏の葉キャンパス
		閲覧可能時間 9時~18時	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.03

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.026	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	0.002	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.390	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

原則、化石燃料を使用した発電所からの調達を行わない方針
-----------------------------

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	1,127	95.32%
(FIT電気)	-	-	1,127	95.32%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・入札等による再生可能エネルギーの調達推進
-----------------------

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

関東以外の地域では、ごみ発電所等からの電力調達実績があります。  
東京都へ供給する電気については、未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給は行っていません

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有していません

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

調整後CO2排出係数0.00(kg-CO2/kWh)のメニュー利用の推奨を行っています。  
希望するお客様向けに、電力利用状況を踏まえた節電のアドバイス等を行っています。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・自動車からの温室効果ガス削減のため、社用車にハイブリッド車を導入する等の取り組みを行っています。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	全農エネルギー株式会社 代表取締役社長 中島 欣二
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町1丁目5番18号

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 北海道・沖縄を除く全国エリアにおいて、他社からの購入電源を用いてJAグループ施設へ電力供給を行っております。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-6630-8830
		ファクシミリ番号	03-6630-8825
		電子メールアドレス	denryokujigyou@zec.jp
公表の 担当部署	名称	電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-6630-8830
		ファクシミリ番号	03-6630-8825
		電子メールアドレス	denryokujigyou@zec.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署での問い合わせ対応		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.79	1.56

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.578	0.502	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.544	0.489	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・排出係数の低い発電設備から調達を行うことで、排出係数低減に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・親会社と協力し、再生可能エネルギーからの調達を増やすことを検討しましたが、昨年度は調達しておりません。



## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

親会社と協力し廃棄物発電等からの電源調達を検討しましたが、昨年度は調達していません。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は火力発電所を保有していません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・お客様にて電気使用量を確認できるシステムを導入することで、お客様と共に省エネ・温室効果ガスの低減に取り組めます。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・自社発電所として、太陽光発電に取り組んでいます。  
・オフィスの空調は夏28℃、冬20℃の設定とし、夏はクールビズを実施しています。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	総合エネルギー株式会社 代表取締役社長 元田 英俊
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都中央区日本橋浜町3-3-2

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業</p> <p>東京、東北、中部電力エリアで小売事業を展開。 2014年4月より高圧需要家(オフィスビル、店舗、工場、ガソリンスタンド等)へ供給を開始、低圧分野は2016年4月よりガソリンスタンドを中心に供給を開始いたしました。</p>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-5642-8758
		ファクシミリ番号	03-5642-8742
		電子メールアドレス	sogodenki@so-go-energy.com
公表の 担当部署	名称	電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-5642-8758
		ファクシミリ番号	03-5642-8742
		電子メールアドレス	sogodenki@so-go-energy.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019年08月01日 ~ 2020年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	総合エネルギー株式会社 本社
		所在地:	東京都中央区日本橋浜町3-3-2
		閲覧可能時間	9:00~17:00
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.52	1.36

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.596	0.465	100.00%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	0.778	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.574	0.453	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

電源調達において排出係数を考慮して仕入先等の選択を行ってまいります。
------------------------------------

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では具体的な取組実績等はございません。
------------------------

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では具体的な取組実績等はありません。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社で保有する火力発電所はありません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要者の電力使用状況から、節電対策や省エネ商材等の提案をしております。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

省エネ法上の特定荷主として、自社の貨物輸送に係るエネルギーの使用の合理化に取り組んでおります。

事務所における省エネ対策として、温度設定による空調運転、昼休憩時の照明の消灯を実施。